

選挙コーダ

e-election

取扱説明書

Ver. 1.3.1

株式会社コスミックエンジニアリング

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933(代表)

FAX: 042-584-0314

URL: <http://www.cosmic-eng.co.jp/>

使用上の注意

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

いかなる目的においても、当社の許可なくこのドキュメントの一部または全部の複製、変更および配布を行うことはできません。

このドキュメントに記載された内容によって発生し得る障害に対して、当社は一切その責任を負いません。

商標

Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Intel、Intel Core は Intel Corporation の米国およびその他の国における商標です。

その他、このドキュメントに記載された会社名および製品名は、各社の登録商標または商標の場合があります。

Copyright © 2015-2017 Cosmic Engineering Inc., All rights reserved.

目次

1. 概要	5
1.1. 本ドキュメントの内容	5
1.2. 機能概要	5
1.3. 動作環境	5
1.4. システム構成	6
1.5. ワークフロー	7
2. 起動方法	8
3. 事前操作	10
3.1. 事前データ入力	10
3.1.1. 編集画面の起動	10
3.1.2. 選挙グループの編集	11
3.1.3. 選挙の編集	14
3.1.4. 候補者の編集	17
3.1.5. 政党名の編集	21
3.1.6. 選挙および候補者のインポート	25
3.1.7. データの取得	26
3.2. ユーザ作成の静止画登録	26
3.3. 送付リストの作成と保存	27
4. 当日操作	28
4.1. 開票データ入力	28
4.1.1. 集計画面の起動	28
4.1.2. 選挙グループの選択	29
4.1.3. 開票データ入力	30
4.1.4. データ保存	32
4.1.5. データ取得	32
4.2. 送付	33
4.2.1. 送付画面の起動	33
4.2.2. 選挙グループの選択	34
4.2.3. データ取得	35
4.2.4. 送付リストの作成	36
4.2.5. 送付	39
5. データベースのバックアップ	42
6. 設定	43
6.1. 共通設定	43
6.2. 送付画面のオプション設定	43
6.3. ビデオボードの設定	45
7. セットアップ	48
7.1. アプリケーションのインストール	48
7.2. ドングルのドライバーインストール	52
7.3. アプリケーションのアンインストール	55
8. トラブルシューティング	57
9. リリースノート	58
10. お問い合わせ	59
A. 送付画面一覧	60

図表一覧

図 1.1	システム構成の例	6
図 1.2	ワークフロー	7
図 2.1	ドングル	8
図 2.2	ショートカットアイコン	8
図 2.3	ランチャー画面	9
図 3.1	編集画面の表示	10
図 3.2	編集画面	10
図 3.3	選挙グループの追加	11
図 3.4	選挙グループの追加ダイアログ	11
図 3.5	選挙グループの編集	12
図 3.6	選挙グループの編集ダイアログ	12
図 3.7	選挙グループのコピー	12
図 3.8	選挙グループの貼り付け	13
図 3.9	選挙グループの移動	13
図 3.10	選挙グループの削除	13
図 3.11	選挙の追加	14
図 3.12	選挙の追加ダイアログ	14
図 3.13	選挙の編集	15
図 3.14	選挙の編集ダイアログ	15
図 3.15	選挙のコピー	16
図 3.16	選挙の貼り付け	16
図 3.17	選挙の移動	16
図 3.18	選挙の削除	17
図 3.19	候補者の追加	17
図 3.20	候補者の追加ダイアログ	18
図 3.21	候補者の編集	19
図 3.22	候補者の編集ダイアログ	19
図 3.23	候補者の移動	20
図 3.24	候補者の削除	21
図 3.25	政党名ダイアログ	21
図 3.26	政党名の追加	22
図 3.27	政党名の追加ダイアログ	22
図 3.28	政党名の編集	23
図 3.29	政党名の編集ダイアログ	23
図 3.30	政党名の移動	24
図 3.31	政党名の削除	24
図 3.32	CSV ファイルのインポート	25
図 3.33	CSV ファイルの記述例	25
図 3.34	ユーザ操作によるデータ取得	26
図 3.35	画像登録画面	26
図 4.1	集計画面の表示	28
図 4.2	集計画面	28
図 4.3	選挙グループの変更	29
図 4.4	選挙グループの選択ダイアログ	29
図 4.5	集計画面のデータ取得	30
図 4.6	開票の開始	30
図 4.7	得票数の入力	31
図 4.8	当選・当確の入力	31

図 4.9	データの保存	32
図 4.10	集計画面のデータ取得	33
図 4.11	送出画面の表示	33
図 4.12	送出画面	34
図 4.13	選挙グループの選択	34
図 4.14	選挙グループの選択ダイアログ	35
図 4.15	データ取得	35
図 4.16	送出コンテンツ一覧	36
図 4.17	コンテンツの送出リストへの追加	37
図 4.18	送出コンテンツの移動	37
図 4.19	送出コンテンツの削除	38
図 4.20	送出リストの保存と読み込み	38
図 4.21	送出リストの表示と NEXT/OA	39
図 4.22	送出	39
図 4.23	送出画面のクリア	40
図 4.24	NEXT コンテンツの選択	40
図 4.25	自動送出	41
図 6.1	設定ダイアログの起動	43
図 6.2	「オプション」ダイアログのビデオ出力設定画面	44
図 6.3	「オプション」ダイアログの詳細設定画面	44
図 6.4	KONA LHe+で内部合成を使用する場合の設定(1)	45
図 6.5	KONA LHe+で内部合成を使用する場合の設定(2)	46
図 6.6	KONA LHe+で内部合成を使用しない場合の設定	46
図 6.7	P1000 で内部合成を使用する場合の設定	47
図 6.8	P1000 で内部合成を使用しない場合の設定	47
図 7.1	.NET Framework4.0 インストール待機	48
図 7.2	Framework4.0 インストール中	48
図 7.3	インストール開始	49
図 7.4	ソフトウェア使用許諾契約書の確認	49
図 7.5	インストール先のフォルダの確認	50
図 7.6	インストール設定の確認	50
図 7.7	インストール完了	51
図 7.8	e-election のインストールのキャンセル	52
図 7.9	dongルのドライバーインストール開始	52
図 7.10	dongルのドライバーのソフトウェア使用許諾契約書の確認	53
図 7.11	dongルのドライバーのインストール準備完了	53
図 7.12	dongルのドライバーのインストール完了	54
図 7.13	アンインストールの開始	55
図 7.14	アンインストールの確認	55
図 7.15	アンインストールの準備	56
表 2.1	dongルタイプと機能制限	8
表 4.1	送出コンテンツの内容	36
表 8.1	トラブルシューティング	57

1. 概要

1.1. 本ドキュメントの内容

本ドキュメントは、コスミックエンジニアリング社製選挙コーダ「e-election」(以下、本ソフトウェア)の使い方について説明します。

初めて使用される方は、最初に「7 セットアップ」および「6 設定」をお読み下さい。

1.2. 機能概要

本ソフトウェアは主に地方選挙に対応した選挙コーダです。テンプレートから選択して送出リストを作成することで、簡単に選挙情報を送出することができます。本ソフトウェアの主な機能は以下のとおりです。

- ・ ワークフローの各ステップに特化した 3 つの操作画面(編集、集計、送出)を用意していますので、操作が分かりやすく機能的です。
- ・ 送出と編集・集計をそれぞれ LAN に接続された異なるマシンで同時に動作させることができます。
- ・ 送出アプリケーションで作成した送出リストを保存して再利用することができます。
- ・ 送出リストを自動で連続送出することができます。
- ・ ユーザが用意した静止画(BMP、JPG、PNG、TIFF)を登録して、送出することができます。
- ・ 送出アプリケーションで内部合成または FILL/KEY 出力を選択できます。

1.3. 動作環境

本ソフトウェアは以下の環境で動作します。

OS:

WindowsXP / Windows7

CPU:

Intel Core i7 2.9GHz 以上(推奨)

また、送出操作を行う場合には上記に加えて以下のハードウェアが必要です。

グラフィックスボード:

NVIDIA Quadro K2000 以上(推奨)

ビデオボード:

KONA LHe+ (Windows7 の場合)

P1000 (WindowsXP の場合)



使用するグラフィックスボードによって本ソフトウェアが動作しない場合があります。詳しくは「10 お問い合わせ」にてご確認下さい。

1.4. システム構成

本ソフトウェアは編集、集計、送上の 3 つの操作画面で構成されます。各操作画面は 1 台のマシンで同時に起動することができます。また、送上和編集・集計をそれぞれ LAN に接続された異なるマシンで同時に動作させることもできます。

それぞれの操作画面は LAN 上のデータベースを共有して動作します。このデータベースはネットワーク共有されたフォルダに配置されます。スタンドアロンですべての操作を行う場合にはデータベースをローカルマシンに配置することもできますし、また NAS などのファイルサーバに配置することもできます。

システム構成の例を以下に示します。

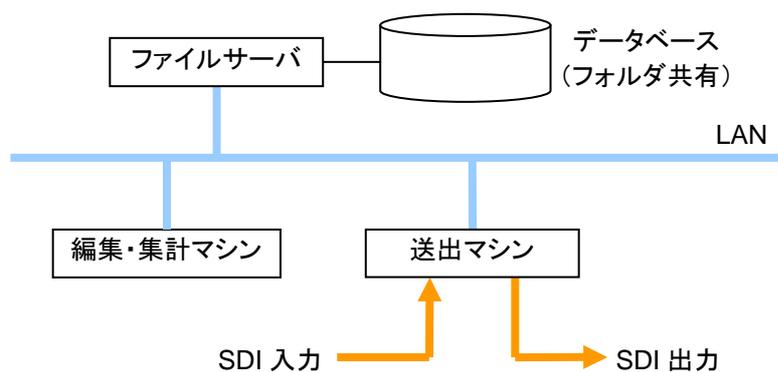


図 1.1 システム構成の例

1.5. ワークフロー

全体のワークフローを以下に示します。ワークフローは事前操作と当日操作に大別されます。

事前操作では選挙名や候補者に関するデータ(候補者名、政党名、候補者の顔写真)を入力します。また、送出する内容を事前に決められる場合には送出リストを作成しておきます。

当日操作では開票データの入力と送出操作を繰り返し行います。開票データとは得票数、当選当確、開票時刻、開票数、開票率などのデータです。

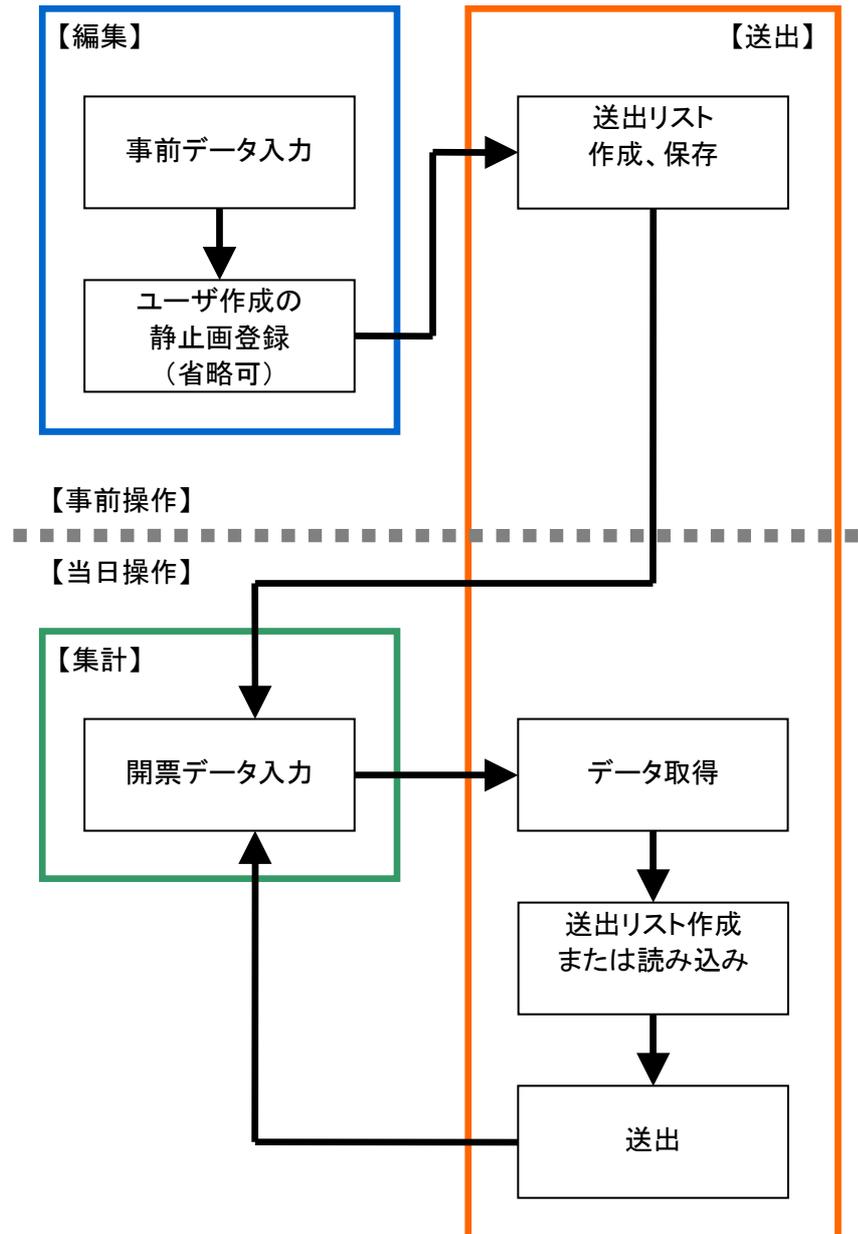


図 1.2 ワークフロー

2. 起動方法

本ソフトウェアを起動する前に、e-election 専用のdongleが挿入されているかどうか確認します。dongleが挿入されていない場合、対応する機能を使用できませんのでご注意ください。



図 2.1 dongle

なお、dongleのタイプによって使用できる機能に制限があります。dongleタイプと機能制限について表 2.1 に示します。

表 2.1 dongleタイプと機能制限

機能 \ dongle	Edit	Pro
編集	○	×
集計	○	×
送出	×	○

上記2種類のdongleを1台のマシンに挿入すれば、1台で編集、集計および送出を行うことができます。



dongleを紛失した場合、どのような理由であっても再発行できませんので、大切に保管するようにしてください。

本ソフトウェアを起動するには、デスクトップにあるショートカットアイコンをダブルクリックします。



図 2.2 ショートカットアイコン

本ソフトウェアを起動すると以下の画面が開きます。この画面から使用する機能を選択して操作を開始します。

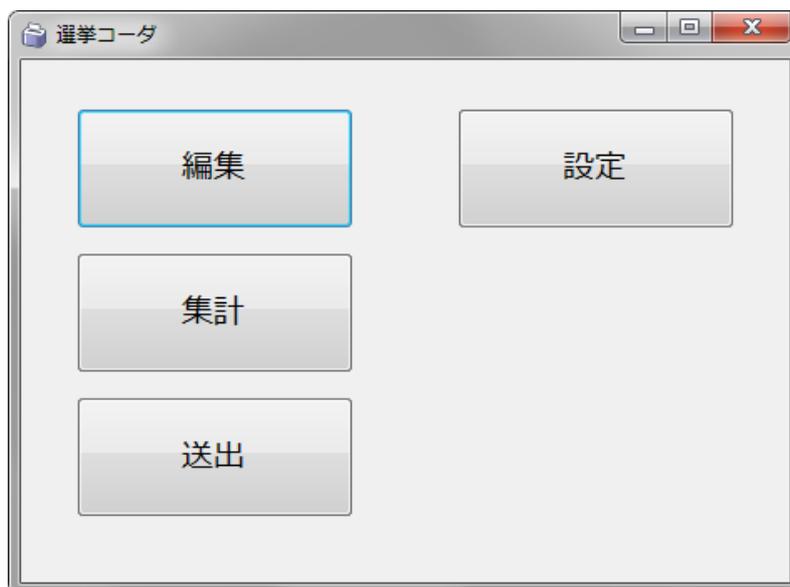


図 2.3 ランチャー画面

3. 事前操作

3.1. 事前データ入力

3.1.1. 編集画面の起動

事前データを入力する前に、まずデータフォルダの設定を行います。データフォルダの設定については「6.1 共通設定」を参照してください。すでに設定している場合には次に進みます。

事前データ入力は編集画面で行います。本ソフトウェアを起動した後、「編集」ボタンを押下して編集画面を開きます。

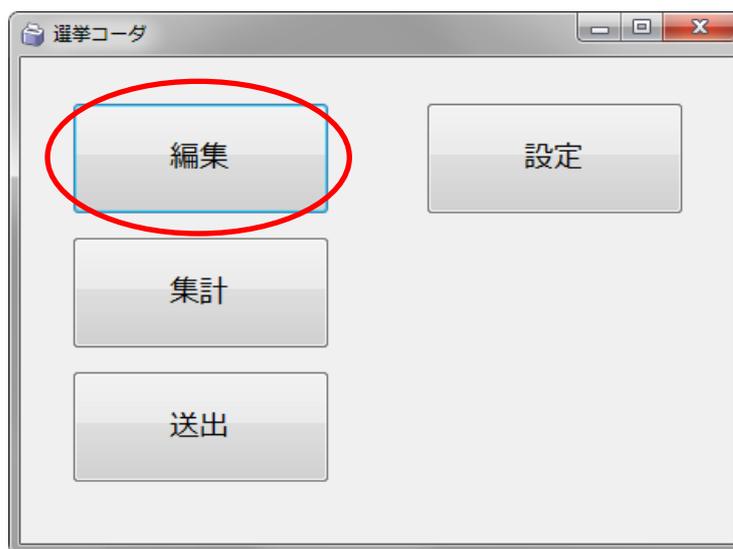


図 3.1 編集画面の表示

事前に入力しておくデータには選挙名、定数、候補者データ(名前、顔写真、政党名など)があります。編集画面ではこれらのデータを入力し、データベースに登録します。



図 3.2 編集画面

3.1.2. 選挙グループの編集

選挙グループとは選挙をまとめるフォルダのような働きをします。ここで選挙とは具体的には首長選挙や市町村議会議員選挙を指します。基本的に1つの番組で放送する選挙は同一の選挙グループにします。



送出画面で送出リストを作成する際、異なる選挙グループの選挙データを同一の送出リストに登録することはできません。

選挙グループの追加

選挙データを入力する前に、まず選挙グループを作成します。選挙グループを追加するには「グループの追加」を押下します。



図 3.3 選挙グループの追加

選挙グループの追加ダイアログが表示されますので、選挙グループ名を入力して「OK」ボタンを押下します。

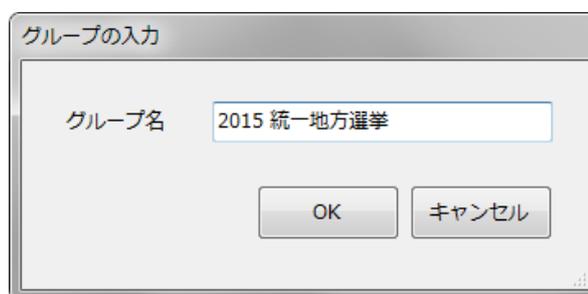


図 3.4 選挙グループの追加ダイアログ

選挙グループの編集

選挙グループの名前を変更する場合には、編集する選挙グループを選択して「編集」ボタンを押下します。



図 3.5 選挙グループの編集

選挙グループの編集ダイアログが表示されますので、選挙グループ名を変更して「OK」ボタンを押下します。

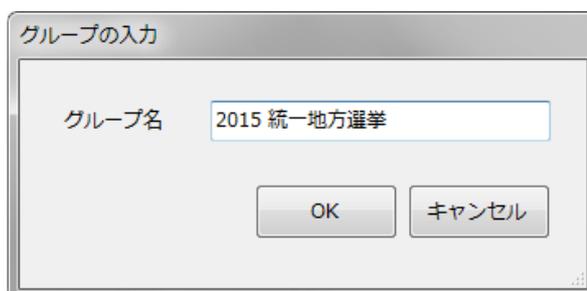


図 3.6 選挙グループの編集ダイアログ

選挙グループのコピー

選挙グループをコピーする場合には、編集する選挙グループを選択してマウス右ボタンを押下し、ポップアップメニューでコピーを選択します。

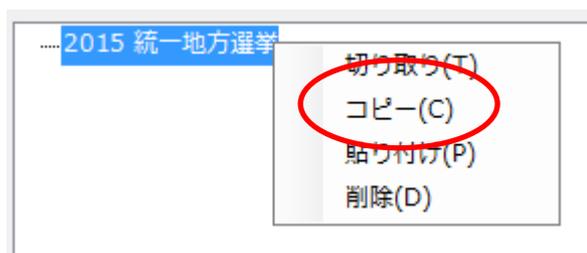


図 3.7 選挙グループのコピー

挿入位置を選択してマウス右ボタンを押下し、ポップアップメニューの「貼り付け」を選択します。選択した選挙グループの次の位置にコピーが作成されます。

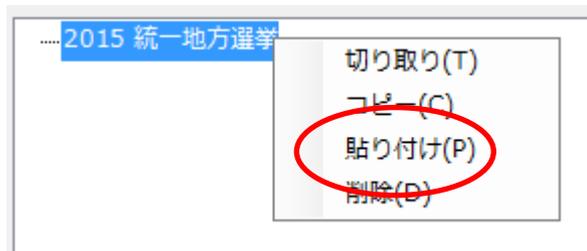


図 3.8 選挙グループの貼り付け

選挙グループの移動

選挙グループを移動する場合には、移動する選挙グループをマウスでドラッグします。

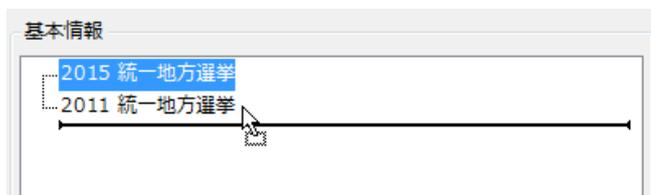


図 3.9 選挙グループの移動

選挙グループの削除

選挙グループを削除する場合には、削除する選挙グループを選択して「削除」ボタンを押下します。

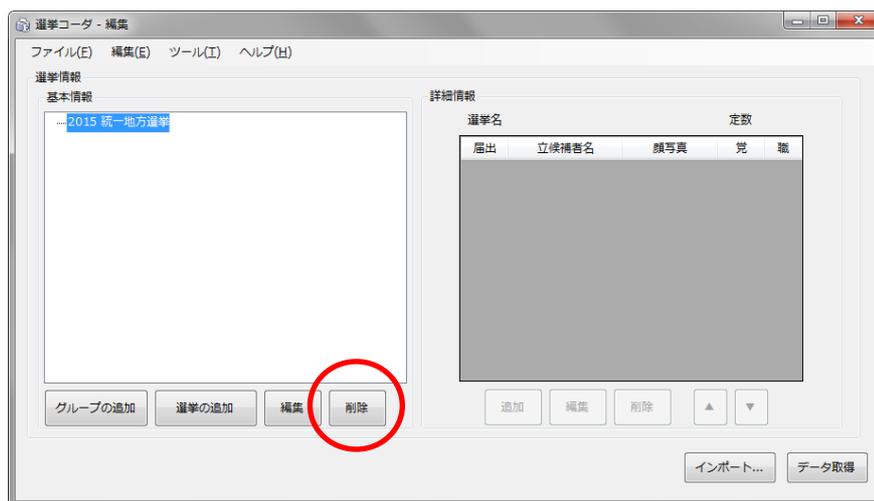


図 3.10 選挙グループの削除

3.1.3. 選挙の編集

選挙の追加

選挙グループを作成したら、次に選挙を作成します。

選挙を追加する場合には、追加する選挙グループを選択して「選挙の追加」ボタンを押下します。

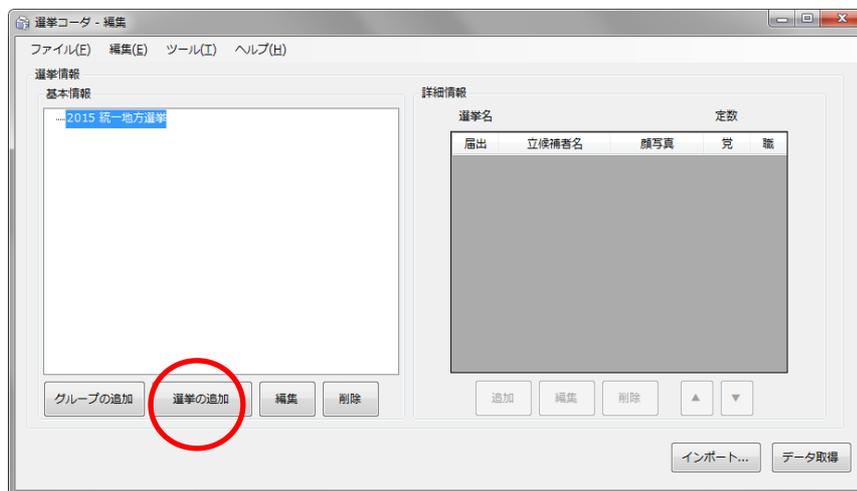


図 3.11 選挙の追加

選挙の追加ダイアログが表示されますので、選挙名および定数を入力して「OK」ボタンを押下します。首長選挙の場合には「首長選挙」をチェックします。

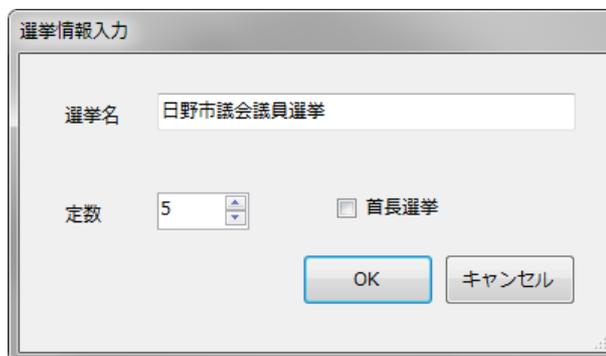


図 3.12 選挙の追加ダイアログ



「首長選挙」をチェックすると定数は自動的に 1 人の扱いになります。

選挙の編集

選挙データを変更する場合には、編集する選挙を選択して「編集」ボタンを押下します。

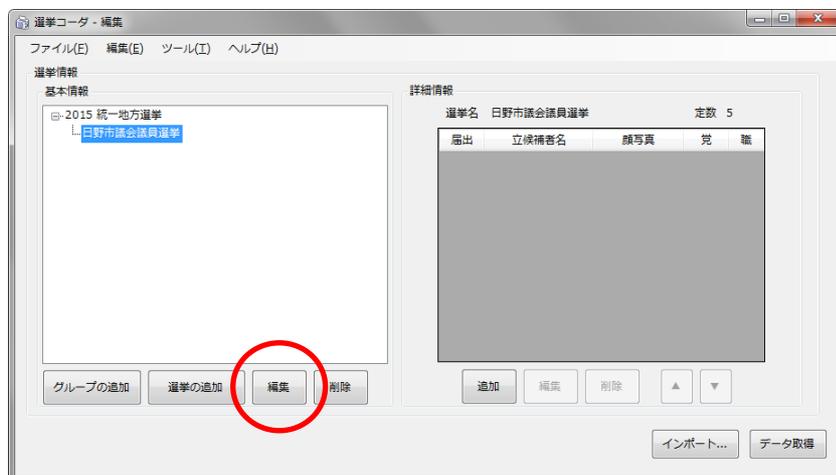


図 3.13 選挙の編集

選挙の編集ダイアログが表示されますので、選挙名、定数を適宜変更して「OK」ボタンを押下します。

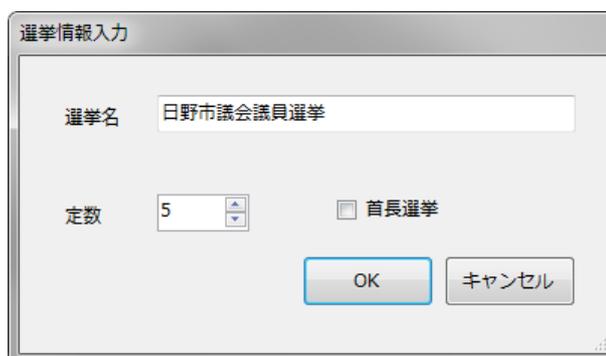


図 3.14 選挙の編集ダイアログ

選挙のコピー

選挙をコピーする場合には、編集する選挙を選択してマウス右ボタンを押下し、ポップアップメニューでコピーを選択します。

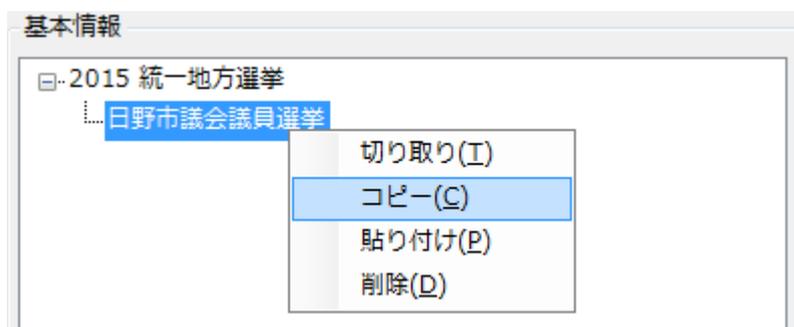


図 3.15 選挙のコピー

挿入位置を選択してマウス右ボタンを押下し、ポップアップメニューの「貼り付け」を選択します。選択した選挙グループまたは選挙の次の位置にコピーが作成されます。

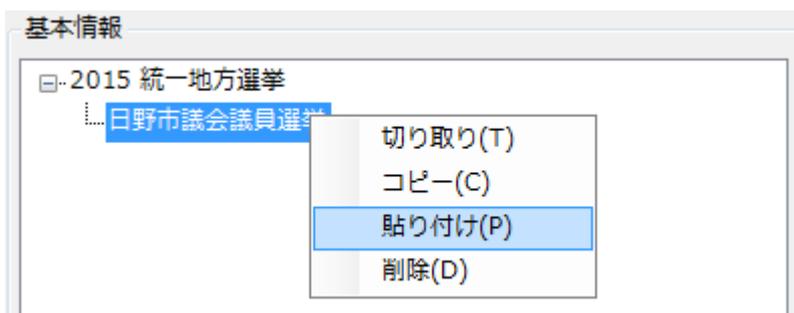


図 3.16 選挙の貼り付け

選挙の移動

選挙を移動する場合には、移動する選挙をマウスでドラッグします。

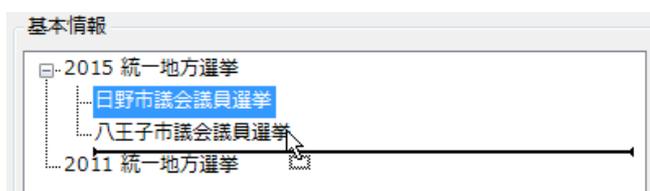


図 3.17 選挙の移動

選挙の削除

選挙を削除する場合には、削除する選挙を選択して「削除」ボタンを押下します。

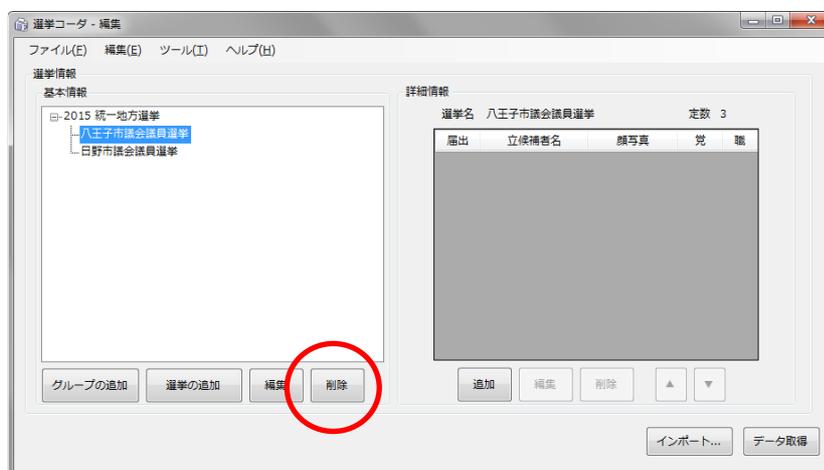


図 3.18 選挙の削除

3.1.4. 候補者の編集

候補者の追加

選挙を作成したら、その選挙の候補者に関するデータを追加します。

候補者を追加するには、「基本情報」で候補者を追加する選挙を選択し、「詳細情報」の「追加」ボタンを押下します。

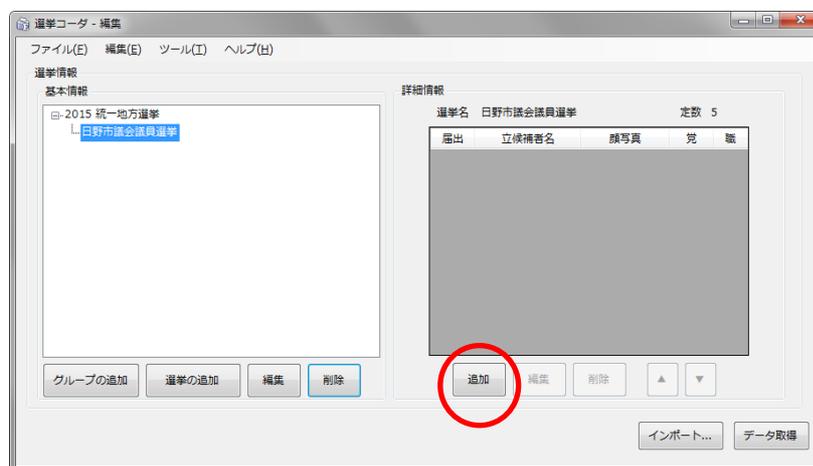


図 3.19 候補者の追加

候補者の追加ダイアログが表示されますので、氏名、政党名、職(現、新、元および前)、顔写真を入力して「OK」ボタンを押下します。



図 3.20 候補者の追加ダイアログ



顔写真に指定可能な画像ファイルフォーマットは BMP、JPG、PNG および TIFF です。また、推奨解像度は 300×400 ピクセルです。推奨以外の解像度を指定する場合でも、アスペクト比は 3:4 にします。



顔写真に画像ファイルを指定した後、元の場所にある画像ファイルを変更しても候補者データには反映されません。顔写真を変更する場合には後述する「候補者の編集」に従って再度登録を行ってください。



一つの選挙グループ内に登録できる候補者数は 1000 人までです。1000 人を超えて登録する場合は選挙グループを分けてください。

候補者の編集

候補者データを変更する場合には、編集する候補者を選択して「編集」ボタンを押下します。

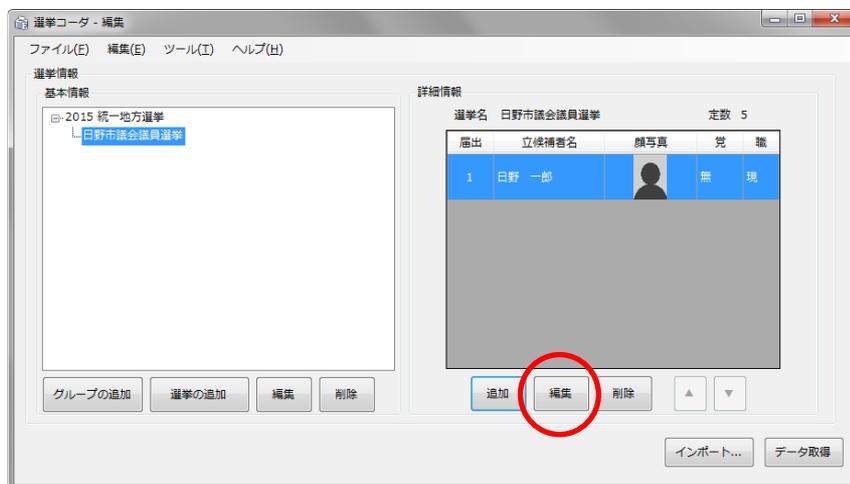


図 3.21 候補者の編集

候補者の編集ダイアログが表示されますので、氏名、政党名、職(現、新、元および前)、顔写真を適宜変更して「OK」ボタンを押下します。

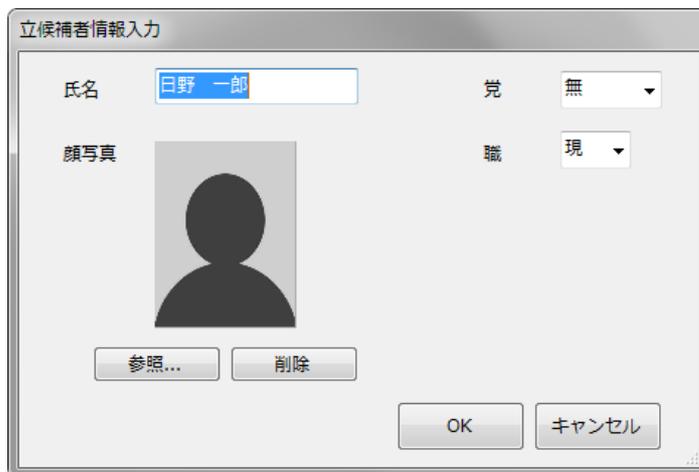


図 3.22 候補者の編集ダイアログ

候補者の移動

候補者データの順番を移動する場合には、移動する候補者を選択して「▲」「▼」ボタンを押下します。

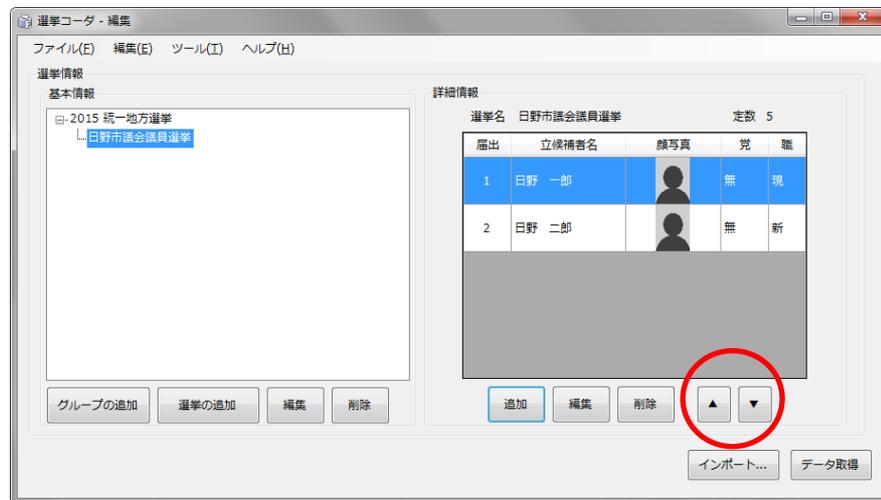


図 3.23 候補者の移動



候補者は届出順に登録します。

候補者の削除

候補者を削除する場合には、削除する候補者を選択して「削除」ボタンを押下します。

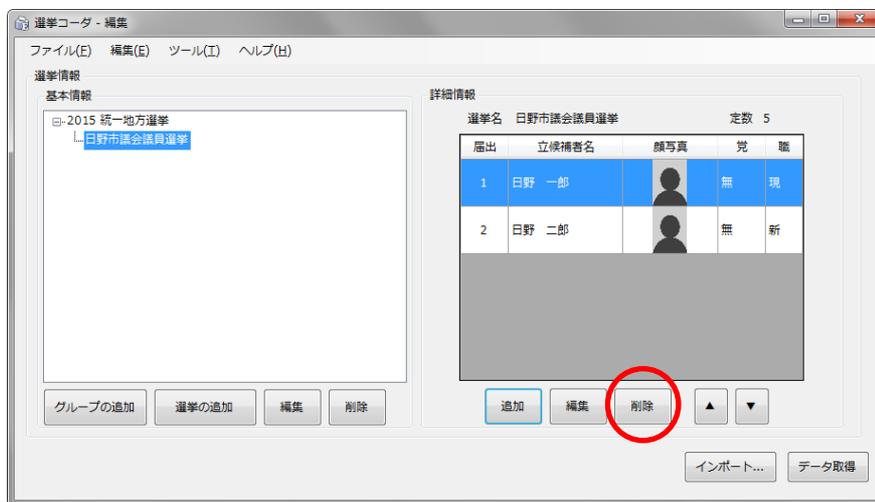


図 3.24 候補者の削除

3.1.5. 政党名の編集

候補者の政党名を入力するとき政党名がリスト表示されますが、ここに表示される政党名は編集することができます。

編集画面のメニューバーから「ツール」→「政党名...」を選択すると「政党名」ダイアログが開きます。

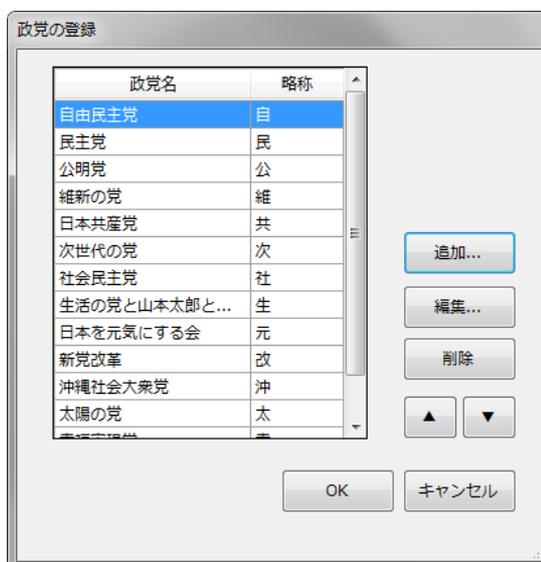


図 3.25 政党名ダイアログ

政党名の追加

政党名を追加する場合には「追加...」ボタンを押下します。

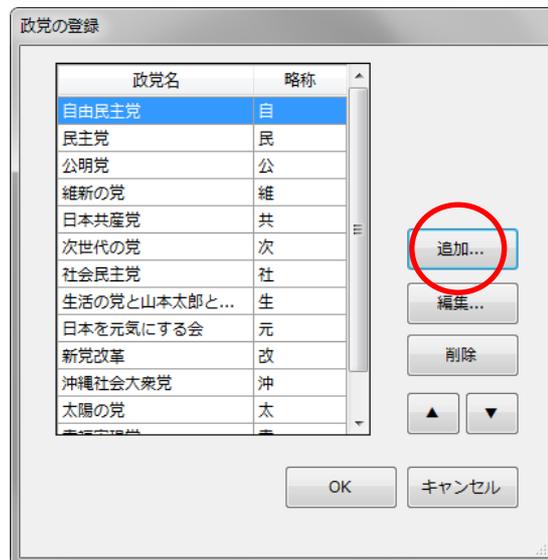


図 3.26 政党名の追加

政党名追加ダイアログで政党名と略称を入力し、「OK」ボタンを押下すると政党名を追加できます。

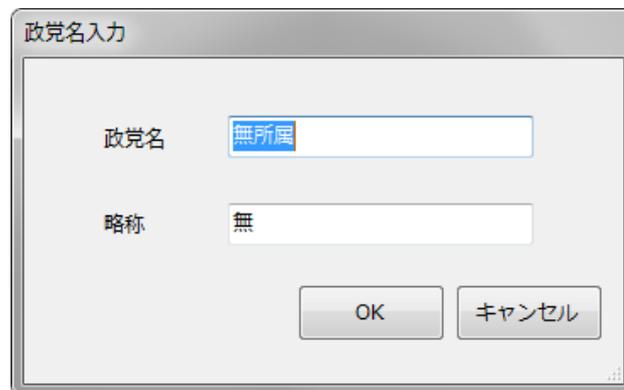


図 3.27 政党名の追加ダイアログ

政党名の編集

登録されている政党名と略称を編集する場合には、編集する政党名をリストから選択して「編集」ボタンを押下します。

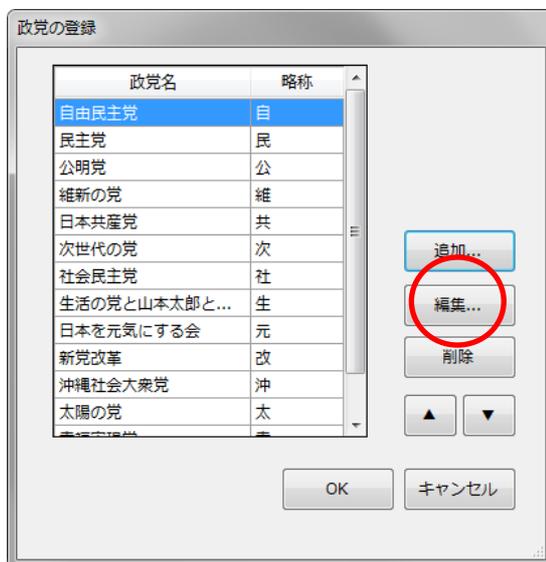


図 3.28 政党名の編集

政党名の編集ダイアログが表示されますので、政党名と略称を変更して「OK」ボタンを押下します。

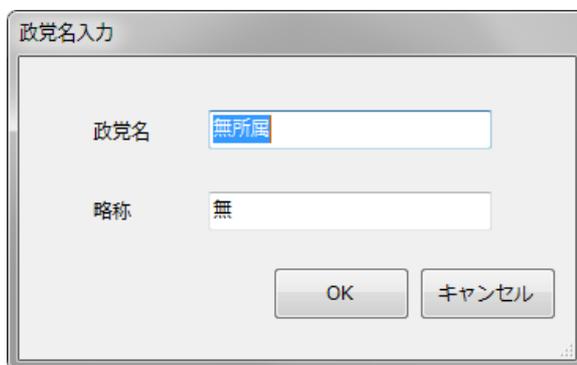


図 3.29 政党名の編集ダイアログ

政党名の移動

政党名を移動する場合には、移動する政党名をリストから選択して「▲」「▼」ボタンを押下します。

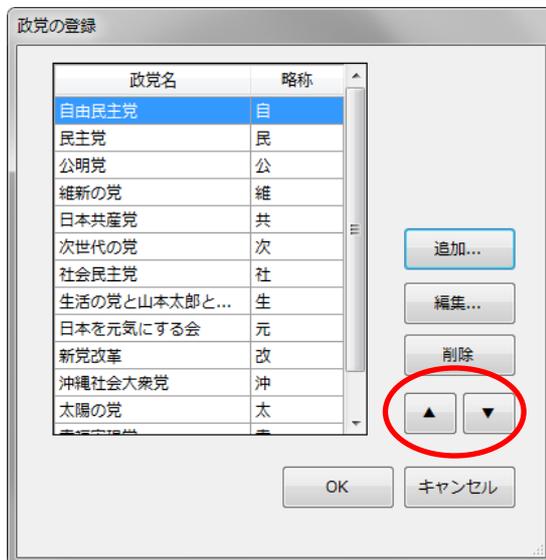


図 3.30 政党名の移動

候補者の政党名を入力する際に表示される政党名リストは、ここで設定した順番で表示されます。

政党名の削除

政党名を削除する場合には、削除する政党名をリストから選択して「削除」ボタンを押下します。

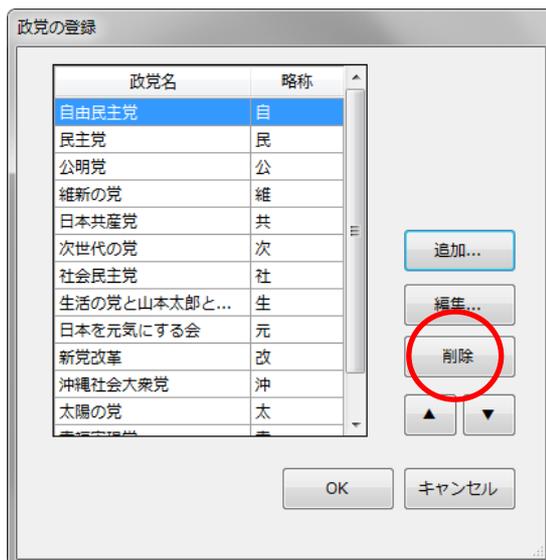


図 3.31 政党名の削除

3.1.6. 選挙および候補者のインポート

選挙とその候補者は、CSV ファイルをインポートして入力することができます。CSV ファイルをインポートするには、選挙を追加する選挙グループを選択し、「インポート...」ボタンを押下します。

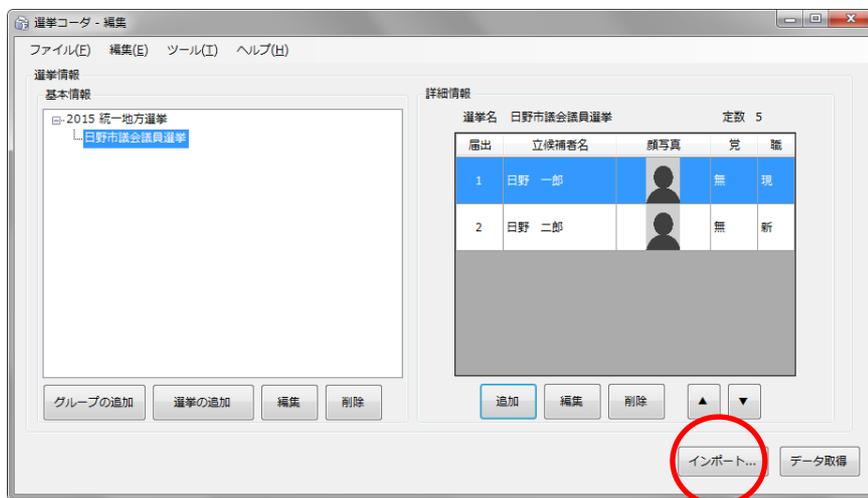


図 3.32 CSV ファイルのインポート

CSV ファイルの 1 行目には選挙名、定数および首長選挙を記述します。首長選挙は 0(首長選挙でない)または 1(首長選挙である)を記述します。

また、2 行目以降には候補者名、政党名略称、職(現、新、元および前)および画像ファイルのパス名を記述します。

```

日野市議会議員選挙, 24, 0
日野 太郎, 無, 現, ./Images/日野太郎.jpg
日野 次郎, 無, 新, ./Images/日野次郎.jpg
...

```

図 3.33 CSV ファイルの記述例



候補者は届出順に記載します。

また、指定可能な画像ファイルフォーマットについては「3.1.4 候補者の編集」を参照してください。

3.1.7. データの取得

データベースが変更されたとき、編集画面の表示は自動で更新されますが、ネットワークなどの問題で最新情報を自動取得できない場合があります。このようなとき、「データ取得」ボタンを押下して最新データの再取得を行うことができます。

「データ取得」ボタンを押下すると、現在表示しているデータだけでなく、すべての選挙グループのデータを取得します。



図 3.34 ユーザ操作によるデータ取得

3.2. ユーザ作成の静止画登録

ユーザは独自に用意した静止画を本ソフトウェアに登録することで、その画像を送出することができます。例えば番組タイトルやアイキャッチの送など、さまざまな目的に利用することができます。

ユーザ作成の静止画を登録するには、編集画面のメニューバーから「ツール」→「画像登録...」を選択し、以下の画像登録画面を開きます。「追加...」ボタンを押下すると、ユーザが用意した静止画(BMP、JPG、PNG、TIFF)を登録することができます。



図 3.35 画像登録画面

登録削除する場合には、削除する行を選択して「削除」ボタンを押下します。

名前を変更する場合には、変更する名前の欄をクリックして編集します。画像を変更する場合には、変更する画像をクリックしてファイルの読み込みダイアログを開き、画像ファイルを指定します。

ここで登録した画像は送出画面の「登録画像」に一覧表示されます。送出方法につきましては「4.2 送出」を参照してください。



本ソフトウェアは登録画像を画面全体にフィットするように伸縮して送出しますので、登録画像の解像度は基本的に 1920×1080 にします。画面の一部にだけ表示を行いたい場合にはアルファ値付きの画像フォーマットを利用し、非表示部分を透明にします。

本ソフトウェアは登録画像のアルファ値を KEY として使用します。アルファ値をもたない画像フォーマットの場合はフルスケールのキーとして扱います。



登録できる画像は最大で 100 枚です。



解像度が 1920×1080 以外の画像を指定した場合にはアスペクト比が変わったり画像がぼやけたりする場合がありますのでご注意ください。

3.3. 送出リストの作成と保存

送出する内容があらかじめ決まっている場合、事前に送出リストを作成してファイルに保存しておくことで当日の作業が簡単になります。

送出リストの作成と保存については「4.2.4 送出リストの作成」を参照してください。

4. 当日操作

4.1. 開票データ入力

4.1.1. 集計画面の起動

開票データを入力する前に、まずデータフォルダの設定を行います。データフォルダの設定については「6.1 共通設定」を参照してください。すでに設定している場合には次に進みます。

開票データ入力は集計画面で行います。本ソフトウェアを起動した後、「集計」ボタンを押下して集計画面を開きます。

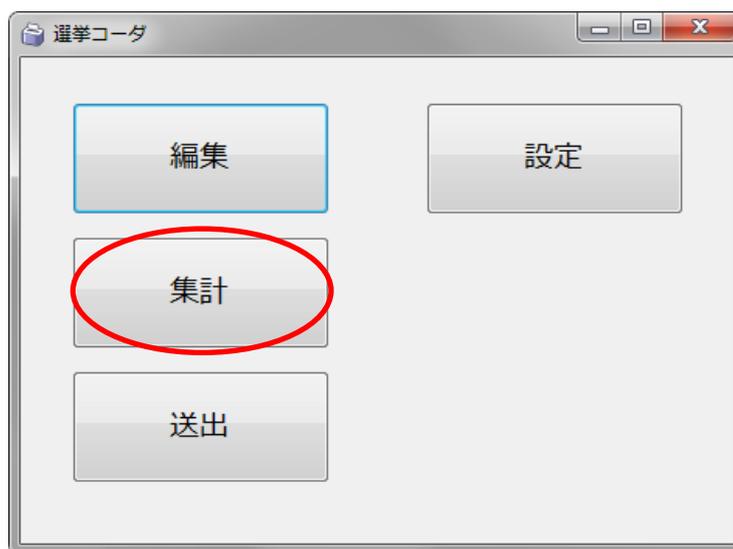


図 4.1 集計画面の表示

開票データには得票数、当選当確、開票時刻、開票数、開票率などがあります。集計画面ではこれらのデータを入力し、データベースに登録します。

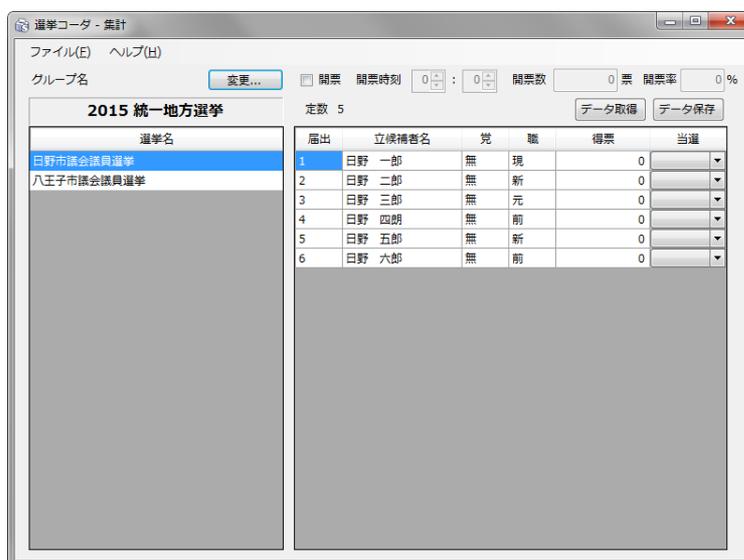


図 4.2 集計画面

4.1.2. 選挙グループの選択

集計画面を開いたら、まず最初に選挙グループを選択します。選挙グループを選択するには「変更...」ボタンを押下します。

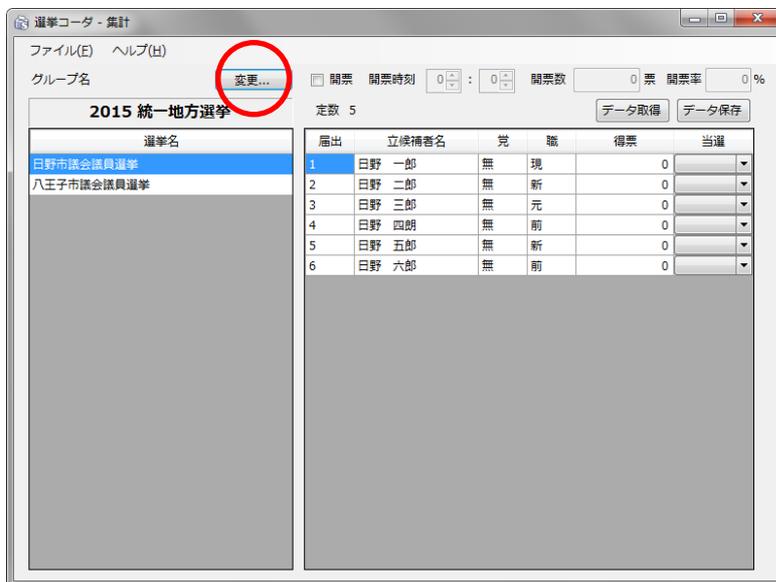


図 4.3 選挙グループの変更

選挙グループの選択ダイアログが開きますので、これから入力する選挙グループを選択して「OK」ボタンを押下します。

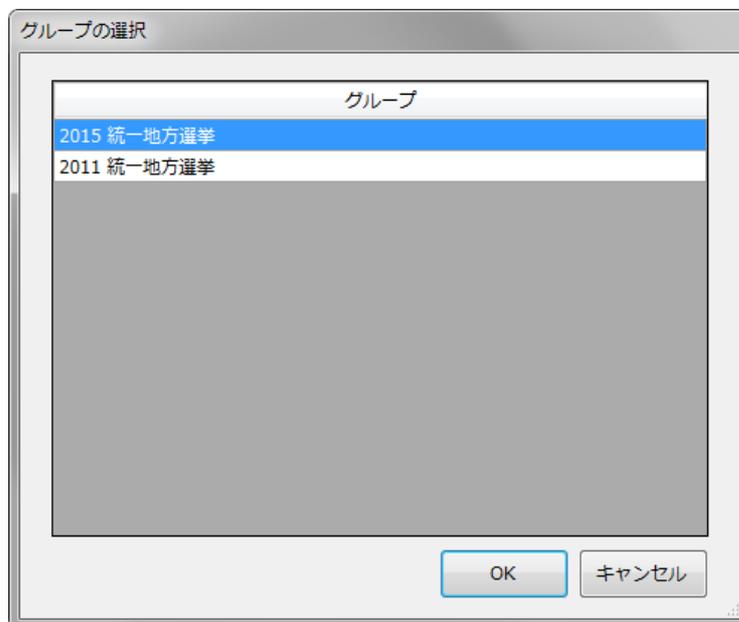


図 4.4 選挙グループの選択ダイアログ

4.1.3. 開票データ入力

次に画面左側にある選挙名リストから入力する選挙を選択します。選択した選挙に関するデータは画面右側に表示されます。

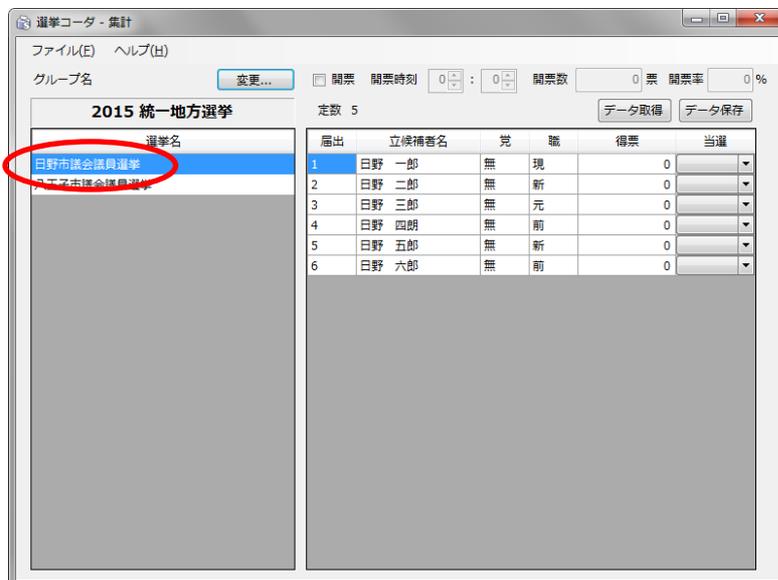


図 4.5 集計画面のデータ取得

開票が始まったら「開票」チェックボックスをチェックします。「開票」のチェックに伴い、開票時刻、開票数、開票率、得票数および当選当確を入力できるようになります。

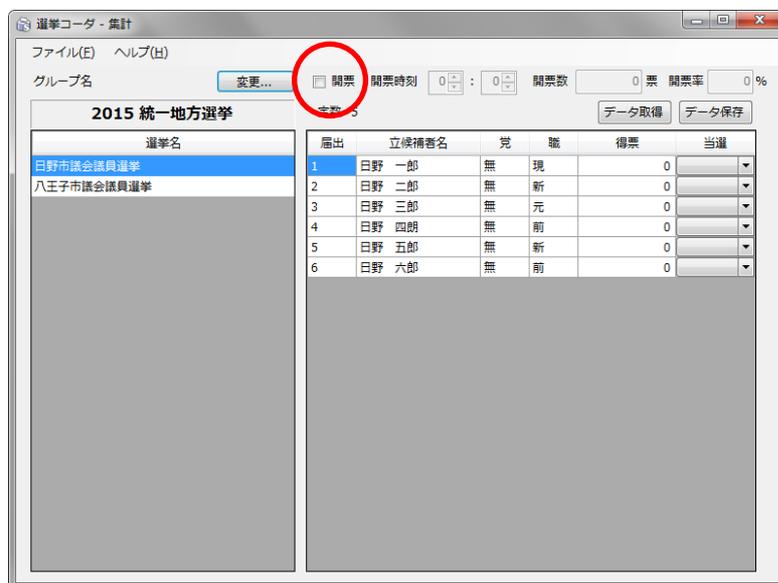


図 4.6 開票の開始

得票数の入力は候補者リストの「得票」のセルをクリックして行います。また、当選・当確の入力は候補者リストの「当選」のセルのプルダウンリストから選択して行います。

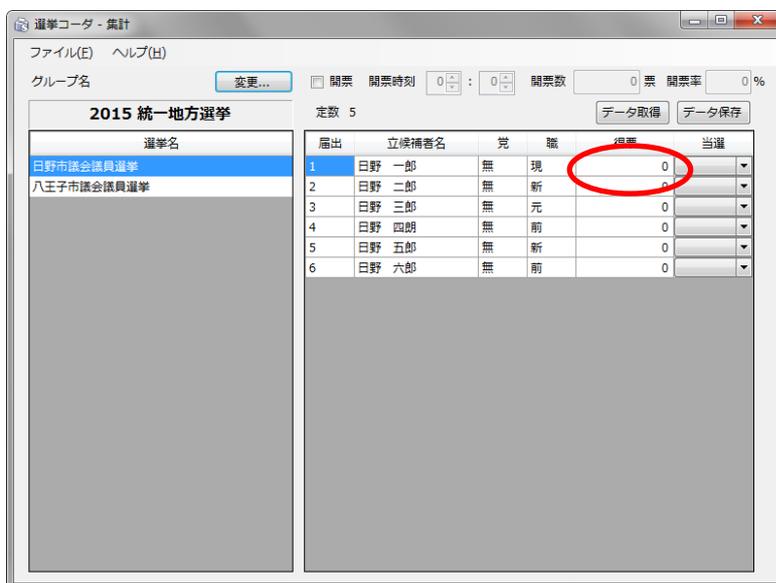


図 4.7 得票数の入力



図 4.8 当選・当確の入力



開票率が100%になると、送出画面の時刻表示が自動的に「確定」へ変更されます。また、「得票順タイトル」の送出画面が「開票速報」から「開票結果」へ変わります。

4.1.4. データ保存

1つの選挙の入力が終わったら「データ保存」ボタンを押下してデータベースを更新します。

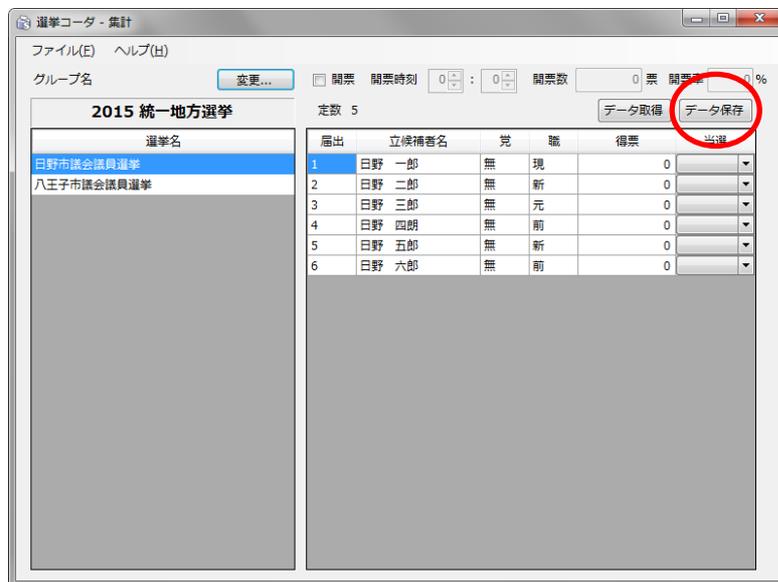


図 4.9 データの保存



得票数を途中まで入力したところでデータ保存すると、入力途中の得票数を使ってソートした結果が送られる場合があります。選挙ごとにすべての得票数を入力してから保存するようにします。



データを保存する前に選挙または選挙グループを変更すると、データ保存を促すダイアログが表示されます。ここで「いいえ」を選択すると入力したデータは失われますのでご注意ください。

4.1.5. データ取得

データベースが変更されたとき、集計画面の表示は自動で更新されますが、ネットワークなどの問題で最新情報を自動取得できない場合があります。このようなとき、「データ取得」ボタンを押下して最新データの再取得を行うことができます。

「データ取得」ボタンを押下すると、現在表示しているデータだけでなく、すべての選挙グループのデータを取得します。

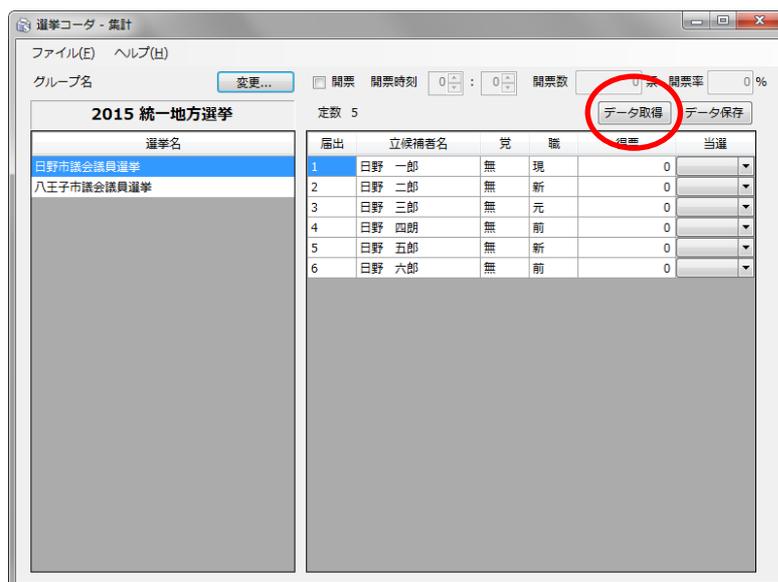


図 4.10 集計画面のデータ取得

4.2. 送出

4.2.1. 送出画面の起動

送出操作を行う前に、まずデータフォルダの設定を行います。データフォルダの設定については「6.1 共通設定」を参照してください。すでに設定している場合には次に進みます。

送出操作は送出画面で行います。本ソフトウェアを起動した後、「送出」ボタンを押下して送出画面を開きます。

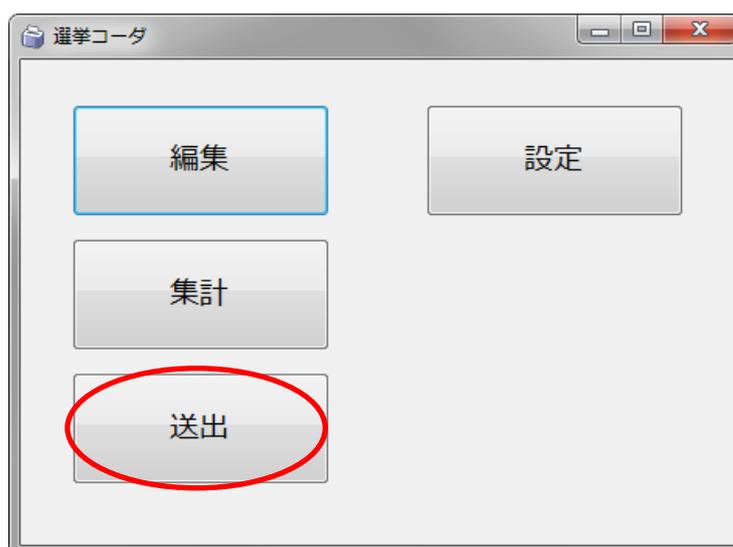


図 4.11 送出画面の表示

送出画面では、編集および集計で入力したデータを読み込み、データを反映した映像を送出します。

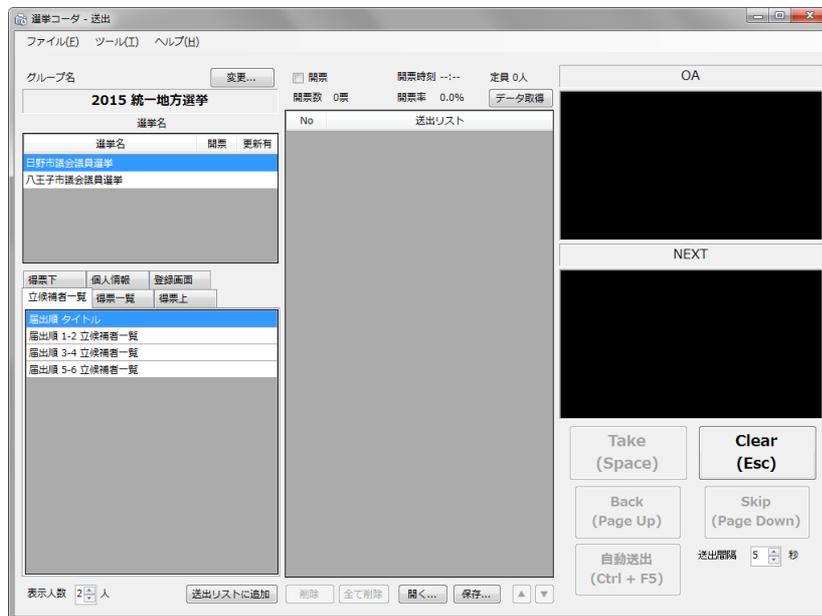


図 4.12 送出画面

4.2.2. 選挙グループの選択

送出画面を開いたら、まず最初に選挙グループを選択します。選挙グループを選択するには「変更...」ボタンを押下します。

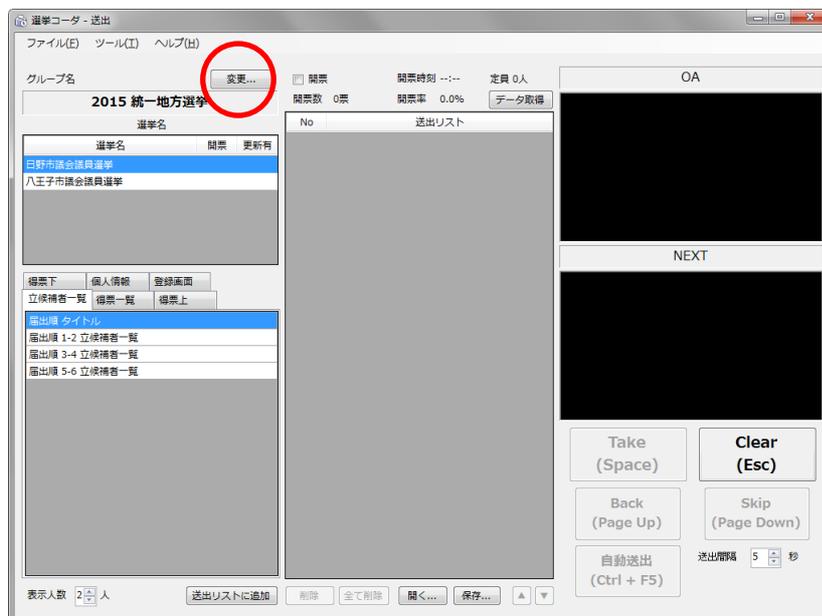


図 4.13 選挙グループの選択

選挙グループの選択ダイアログが開きますので、これから送出する選挙グループを選択して「OK」ボタンを押下します。

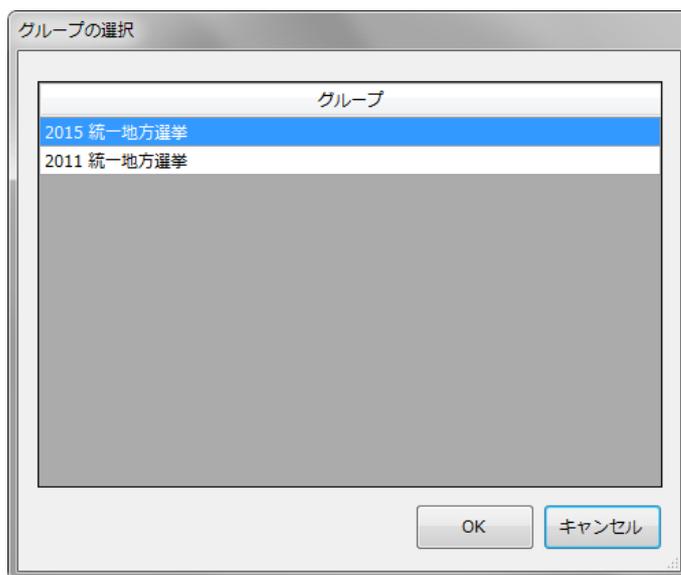


図 4.14 選挙グループの選択ダイアログ

4.2.3. データ取得

データベースが変更されると、変更があった選挙に「更新有」マークが表示されます。ここで「データ取得」ボタンを押下すると、更新があったすべての選挙についてデータを取得します。

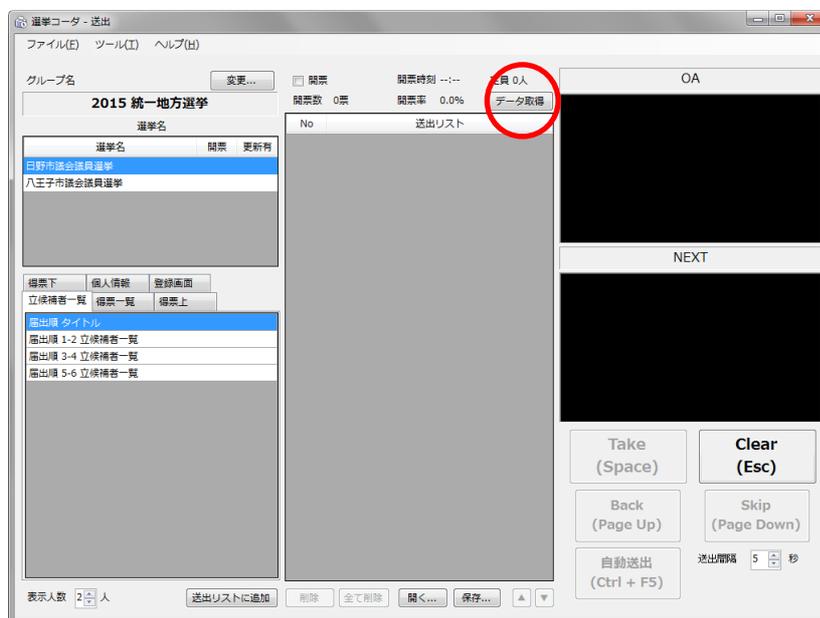


図 4.15 データ取得



編集画面や集計画面とは異なり、送出画面ではデータベースが変更されても自動でデータを取得しません。これは途中まで入力した得票数を間違えて送出することを回避するためです。

4.2.4. 送付リストの作成

送付を行うためには、まず送付リストを作成します。送付リストとは、これから送付を行うためのコンテンツの集合です。Take 操作を行うことによって、送付リストに登録されたコンテンツが順番に送付されます。

送付コンテンツ

送付リストに登録するコンテンツは画面左下に一覧表示されます。「選挙名」リストで選挙を選択すると、その選挙に対応したコンテンツがここに表示されます。

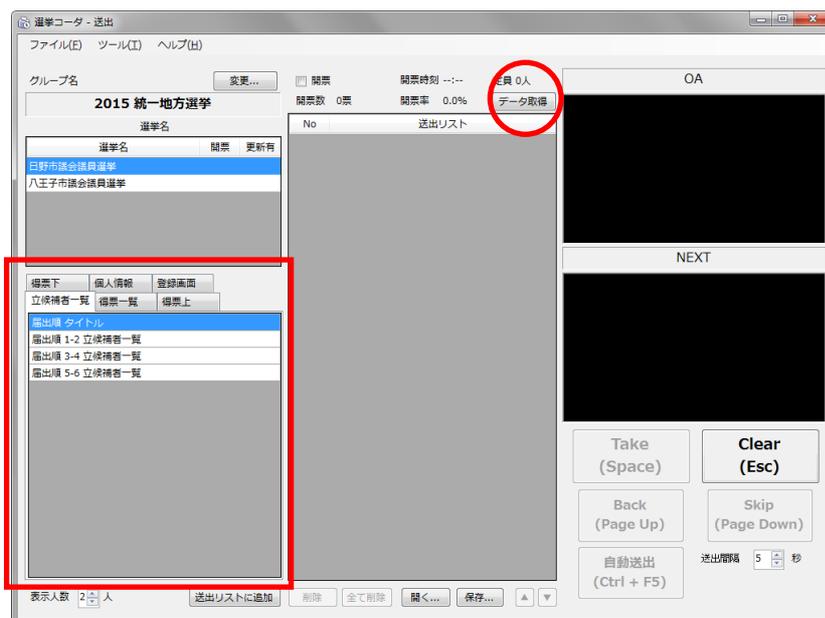


図 4.16 送付コンテンツ一覧

送付コンテンツには以下のものがあります。候補者一覧および得票一覧では、1画面に送付する人数を画面左下の「表示人数」の項目で指定できます。

表 4.1 送付コンテンツの内容

種類	タイプ	内容
候補者一覧	トリキリ	候補者を届出順に送付します。 1画面につき2～5人を選択できます。
得票一覧	トリキリ	候補者を得票順に送付します。 1画面につき2～5人を選択できます。
得票上	スーパー	候補者を得票順に2人ずつ送付します。
得票下	スーパー	候補者を得票順に2人ずつ送付します。
個人情報	トリキリ	候補者の個人情報を1人ずつ送付します。
登録画面	トリキリ	ユーザが登録した静止画を送付します。 静止画の登録については「3.2 ユーザ作成の静止画登録」を参照してください。

送出コンテンツの追加

送出リストを作成するには、登録するコンテンツを選択して「送出リストに追加」ボタンを押下します。コンテンツは同時に複数個選択することもできます。



図 4.17 コンテンツの送出リストへの追加

送出コンテンツの移動

送出コンテンツの順番を変更するには、送出リストで移動するコンテンツを選択して「▲」「▼」ボタンを押下します。

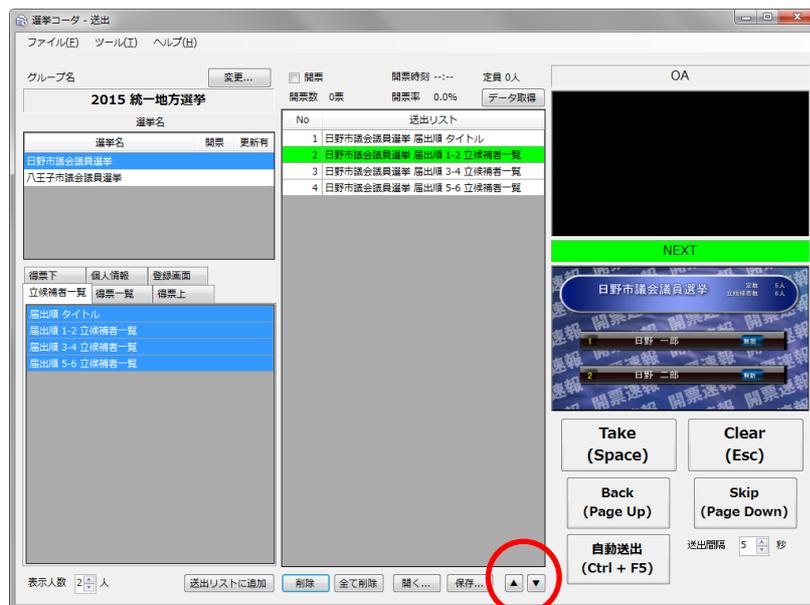


図 4.18 送出コンテンツの移動

送出コンテンツの削除

送出リストからコンテンツを削除するには、送出リストで削除するコンテンツを選択して「削除」ボタンを押下します。また、すべてのコンテンツを一度に削除する場合には「すべて削除」ボタンを押下します。

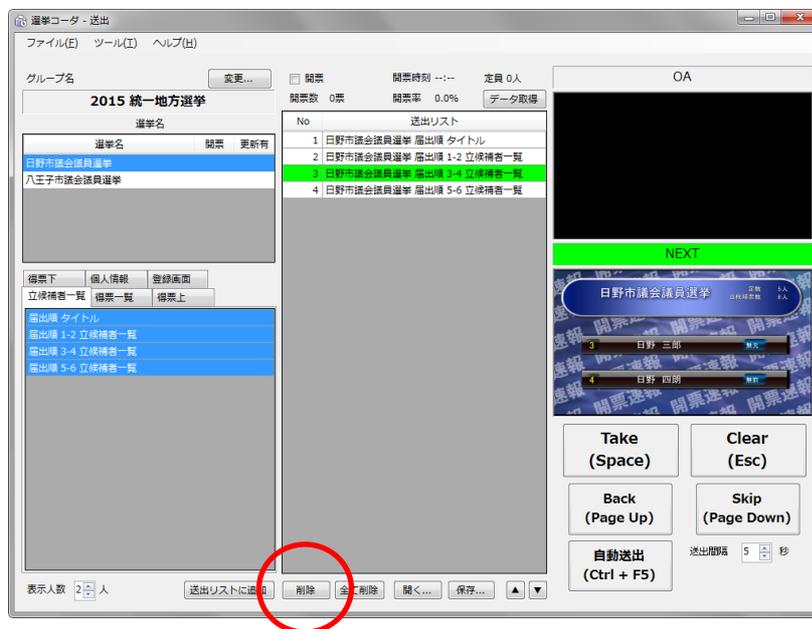


図 4.19 送出コンテンツの削除

送出リストの保存と読み込み

ここで作成した送出リストはファイルに保存することができます。「保存...」ボタンを押下すると、現在表示している送出リストを保存することができます。また、保存した送出リストを読み込むには「開く...」ボタンを押下します。

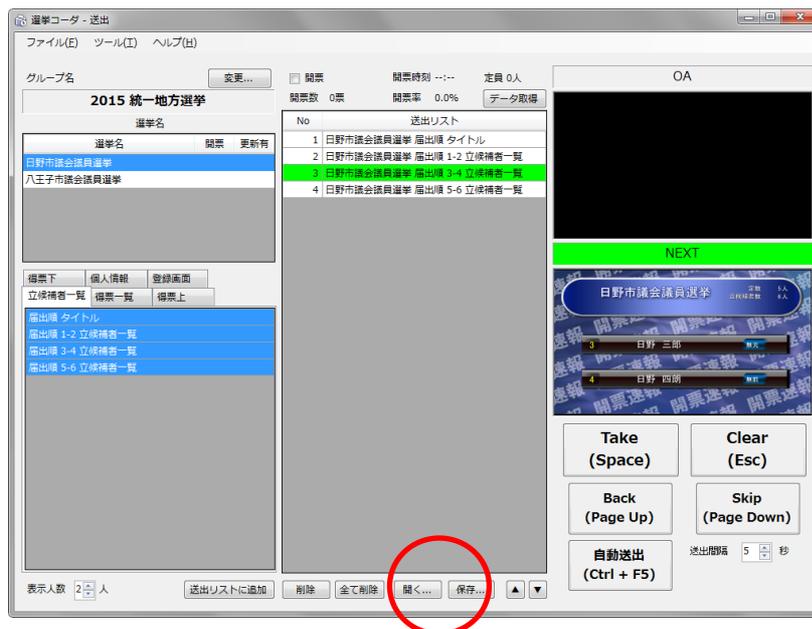


図 4.20 送出リストの保存と読み込み

4.2.5. 送出

送出リスト上でコンテンツをクリックすると背景色が緑色になります。これが次に「Take」ボタンを押下したときに送出されるコンテンツで、送出内容は NEXT 画面に表示されます。

また、送出中のコンテンツは送出リスト上で赤色の背景で表示され、送出内容は OA 画面に表示されます。



図 4.21 送出リストの表示と NEXT/OA

送出

送出リスト上で NEXT 表示されているコンテンツは「Take」ボタンまたはスペースキーで送出することができます。送出操作を行うと送出リスト上で NEXT だったコンテンツが OA となり、次のコンテンツが NEXT になります。



図 4.22 送出

クリア

送出画面をクリアするには「Clear」ボタンまたは ESC キーを押下します。

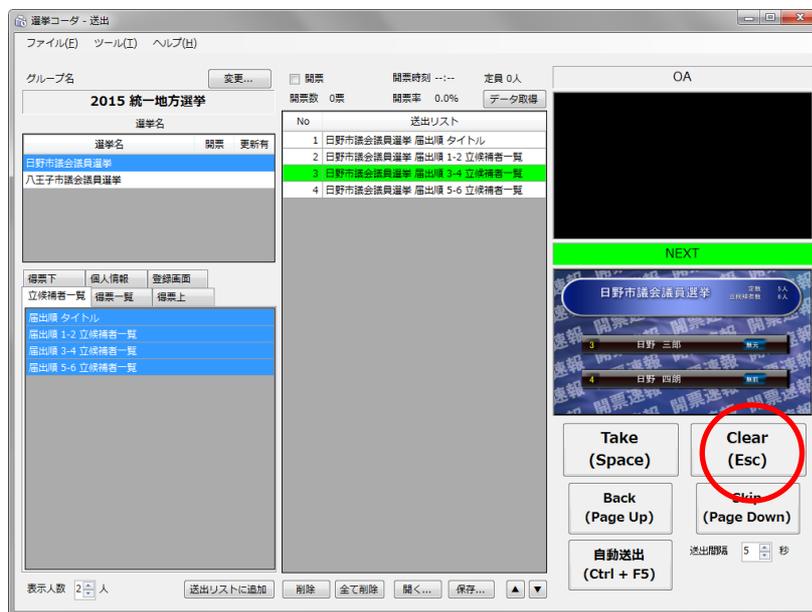


図 4.23 送出画面のクリア

NEXT コンテンツの選択

NEXT コンテンツの選択は、送出リスト上のコンテンツをマウス左ボタンでクリックする以外に、「Back」(または Page Up キー)、「Skip」(または Page Down キー)で移動することができます。

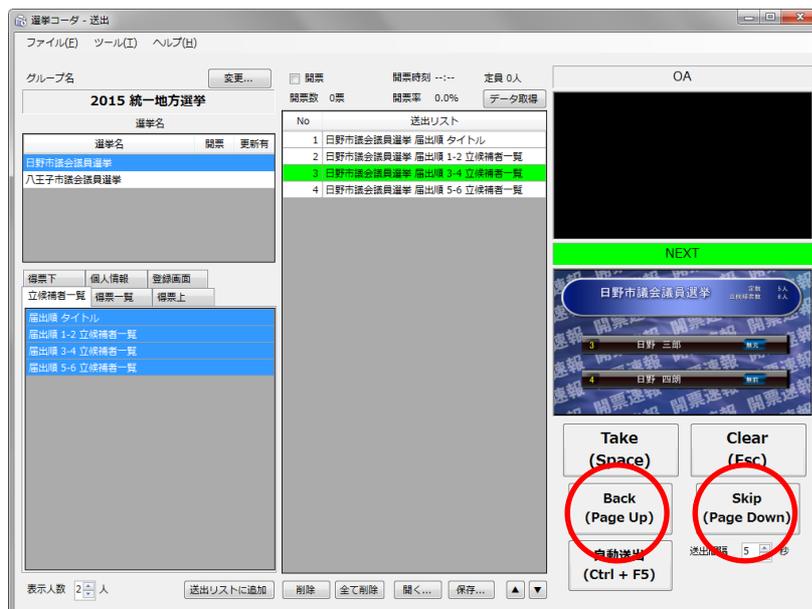


図 4.24 NEXT コンテンツの選択

自動送出

「Auto」ボタンまたは Ctrl+F5 キーを押下すると、送出リストにあるコンテンツを順番に送出します。送出間隔は「インターバル」の項目で指定します。自動送出を停止するには再度「Auto」ボタンまたは Ctrl+F5 キーを押下します。

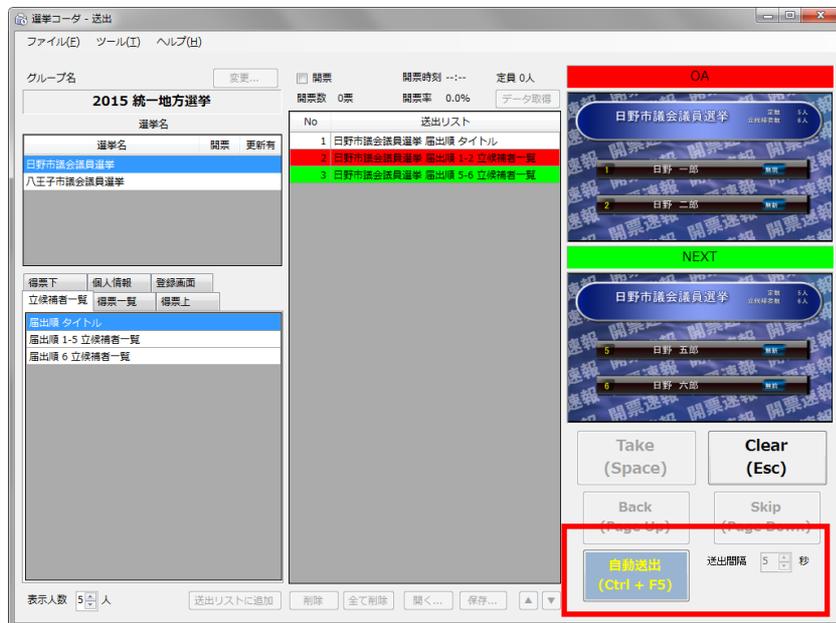


図 4.25 自動送出

5. データベースのバックアップ

本ソフトウェアではデータベースをファイルで扱っているため、フォルダをコピーすることでバックアップとリストアを行うことができます。

バックアップを取る場合には、「6.1 共通設定」で指定したデータフォルダをコピーします。またリストアする場合にはデータフォルダ以下を削除し、バックアップしたフォルダ以下をデータフォルダにコピーします。

バックアップまたはリストアする場合には、データベースにアクセスしているアプリケーションがすべて終了していることを確認してから行ってください。

6. 設定

6.1. 共通設定

本ソフトウェアを起動した後、「設定」ボタンを押下して「設定」ダイアログを開きます。

このダイアログでデータフォルダを設定します。編集画面、集計画面および送出画面を起動したときに表示されるデータは、ここで設定したフォルダを参照します。

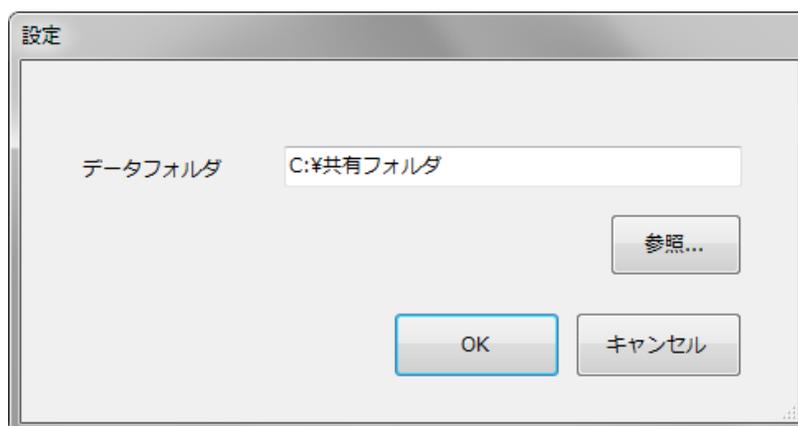


図 6.1 設定ダイアログの起動



編集、集計または送出の画面を開いた状態でデータフォルダを変更した場合には、各画面を再度開きなおしてください。



指定したデータフォルダの中を手動で書き変えないください。手動で操作を行った場合、アプリケーションが動作しなくなる恐れがあります。

6.2. 送出画面のオプション設定

送出画面のメニューバーから「ツール」→「オプション...」を選択すると「オプション」ダイアログが開きます。このダイアログの「ビデオ出力」タブでデバイスとフォーマットを選択します。

「ビデオ出力」タブでは出力デバイスの設定を行います。デバイスが内部合成機能をもつビデオボードの場合には、入力映像に合成するかどうかを選択できます。合成しない場合には FILL/KEY を出力します。

「NEXT 送出」を有効にすると、NEXT 画面をセカンダリモニターに出力します。

ビデオ出力の設定は、次にアプリケーションを起動したときに反映されます。

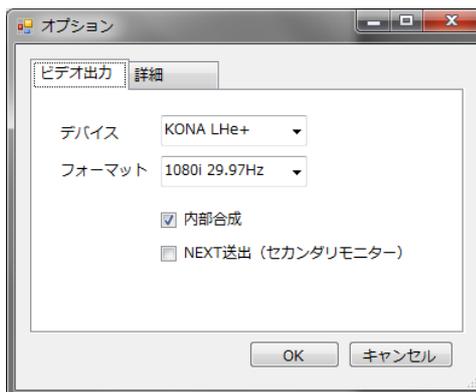


図 6.2 「オプション」ダイアログのビデオ出力設定画面

「詳細」タブでは出力に関する各種設定を行います。

「フォントを適応する」では送出するフォントを選択することができます。

「テンプレートフォルダ」では送出時に用いるテンプレートのフォルダを指定します。

「開票時刻の表示」では送出画面に出力する開票時刻の末尾の文字を指定します。



図 6.3 「オプション」ダイアログの詳細設定画面



開票率が 100%になると、自動的に「確定」へ変更されます。（「開票時刻の表示」で指定した文字列は使用しません。）

6.3. ビデオボードの設定

本ソフトウェアが起動していないときのビデオボードからの送出力は、以下のよう
に設定しておくことをお勧めします。

内部合成を使用する場合 ... 本線スルー
内部合成を使用しない(FILL/KEY 出力)場合 ... Black

KONA LHe+の設定

まず最初に本ソフトウェアを終了しておきます。

ドライバーバージョン 11.3.4 build 34 の場合、「スタート」メニューの「すべての
プログラム」→「AJA」→「AJA ControlPanel」を選択してコントロールパネルを開
きます。

内部合成を使用する場合、次の2つの設定を変更します。

まず、コントロールパネルの左側のメニューから「Control」を選択し、「Video
Output」の項目を「Input Passthrough」に設定します。

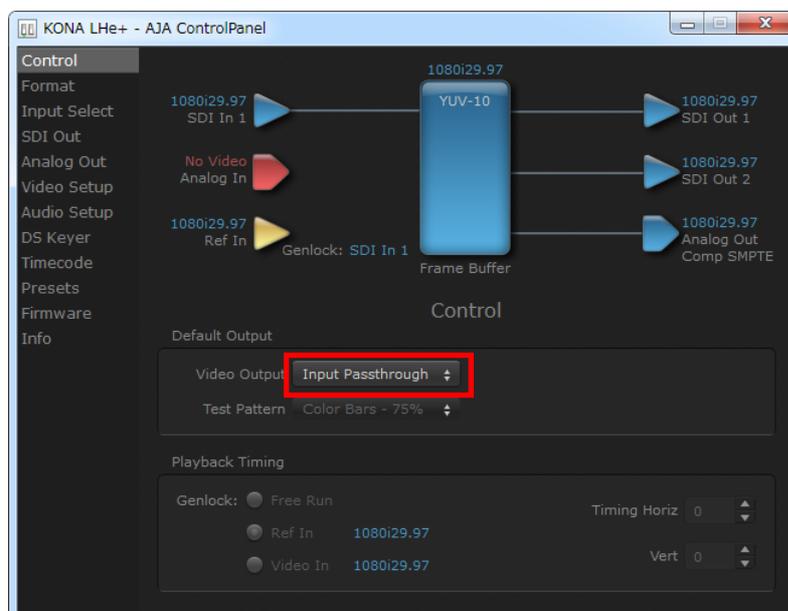


図 6.4 KONA LHe+で内部合成を使用する場合の設定(1)

次に左側のメニューから「DS Keyer」を選択し、「Mode」の項目を「Frame Buffer over Video In」に設定します。

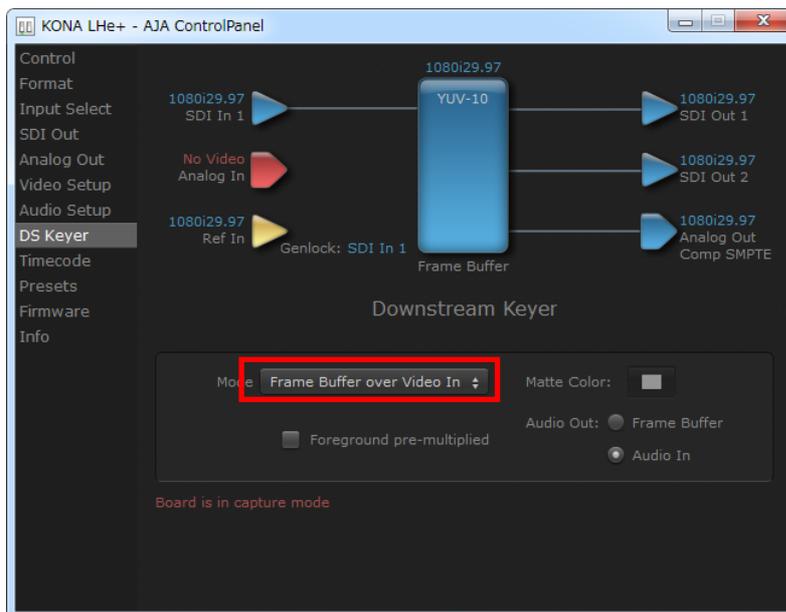


図 6.5 KONA LHe+で内部合成を使用する場合の設定(2)

また、内部合成を使用しない場合にはコントロールパネルの左側のメニューから「Control」を選択し、「Video Output」の項目を「Input Passthrough」に、「Test Pattern」の項目を「Black」に設定します。

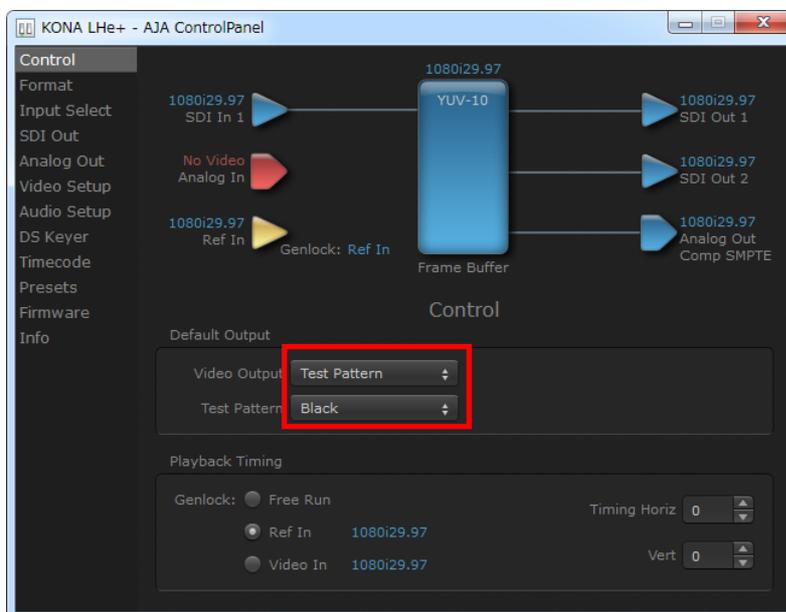


図 6.6 KONA LHe+で内部合成を使用しない場合の設定



KONA LHe+ のコントロールパネルはドライバーのバージョンによって異なる場合があります。

P1000 の設定

まず最初に本ソフトウェアを終了しておきます。

次に「スタート」メニューの「すべてのプログラム」→「Cosmic Engineering Phoenix」→「Tool」→「Phoenix Config」を選択してコントロールパネルを開きます。

内部合成を使用する場合、「出力」タブで「Out1」「Out2」の項目をそれぞれ「PGM」に設定します。



図 6.7 P1000 で内部合成を使用する場合の設定

内部合成を使用しない場合、「出力」タブで「Out1」「Out2」の項目をそれぞれ「Black」に設定します。



図 6.8 P1000 で内部合成を使用しない場合の設定

7. セットアップ

7.1. アプリケーションのインストール

インストール CD-ROM を CD-ROM ドライブ に挿入するとインストーラが自動で起動します。自動で起動しない場合には CD-ROM のルートディレクトリにある setup.exe をダブルクリックして起動してください。

インストーラが起動すると以下の画面が表示されます。「インストール」ボタンを押下して .NET Framework 4.0 のインストールを開始します。

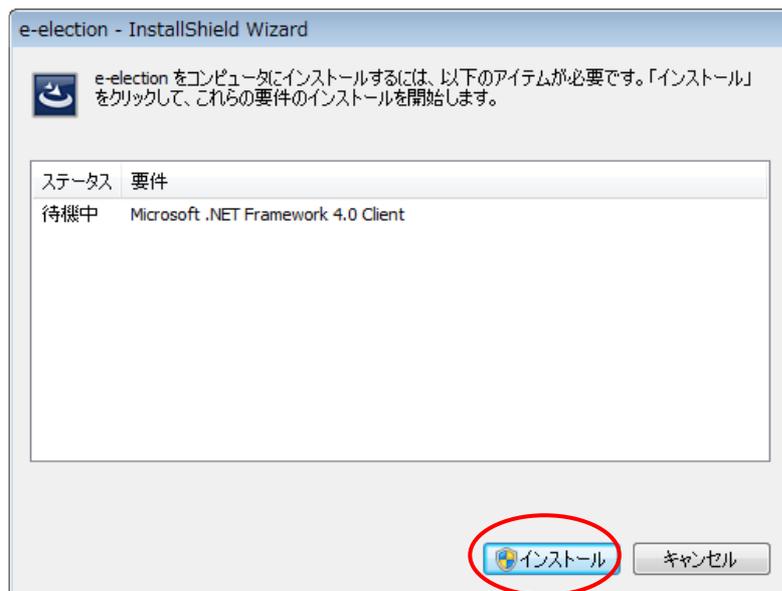


図 7.1 .NET Framework 4.0 インストール待機

.NET Framework 4.0 のインストール中は以下の画面が表示されます。このままインストールが完了するまで待ちます。

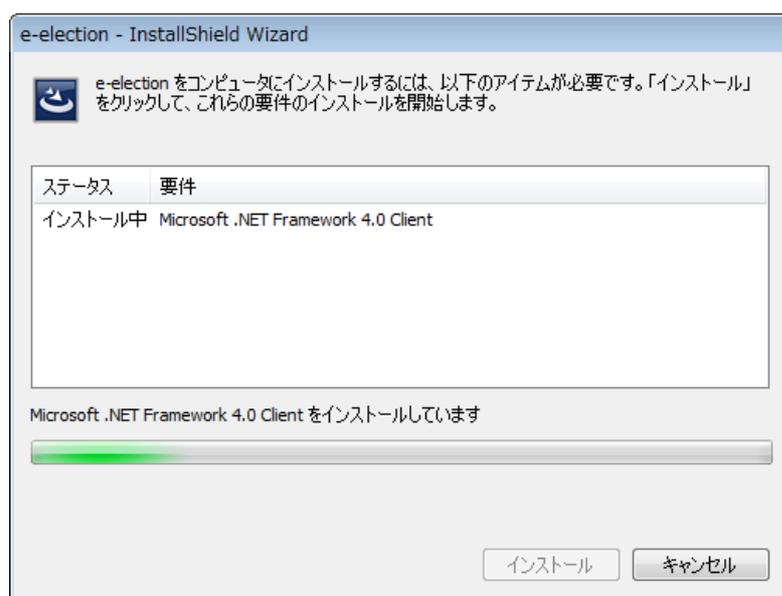


図 7.2 Framework 4.0 インストール中



既に.NET Framework がインストールされている場合には上記のダイアログはスキップされ、次の画面から開始します。

.NET Framework4.0 のインストールが完了すると、本ソフトウェアのインストール準備が始まります。準備が完了すると、以下の図が表示されるので「次へ」ボタンを押下します。

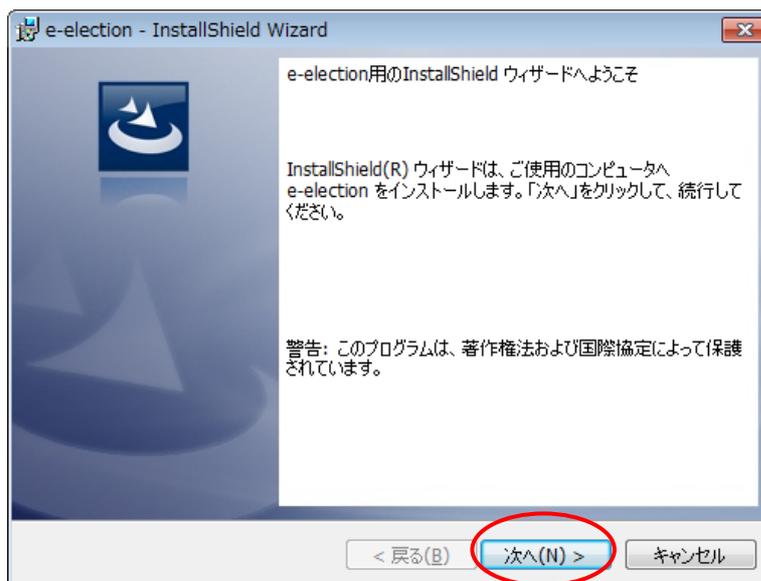


図 7.3 インストール開始

最初にソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容をよく確認し、同意する場合のみ「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して「次へ」ボタンを押下します。

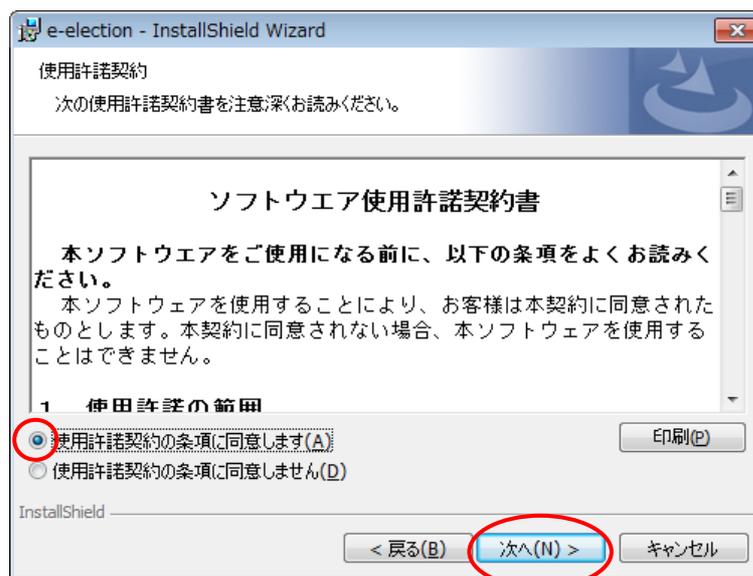


図 7.4 ソフトウェア使用許諾契約書の確認

インストール先のフォルダを指定します。変更する場合には「変更...」ボタンを押下します。インストール先を確認したら「次へ」ボタンを押下します。

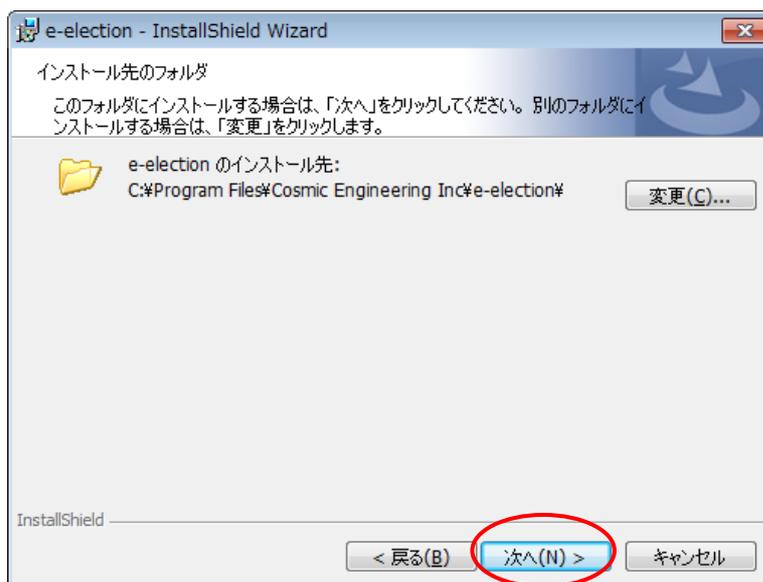


図 7.5 インストール先のフォルダの確認

インストール設定の内容を確認します。「インストール」ボタンを押下すると本ソフトウェアのインストールを開始します。



図 7.6 インストール設定の確認

インストールが完了すると以下の画面が表示されますので、「完了」ボタンを押下してウィンドウを閉じます。

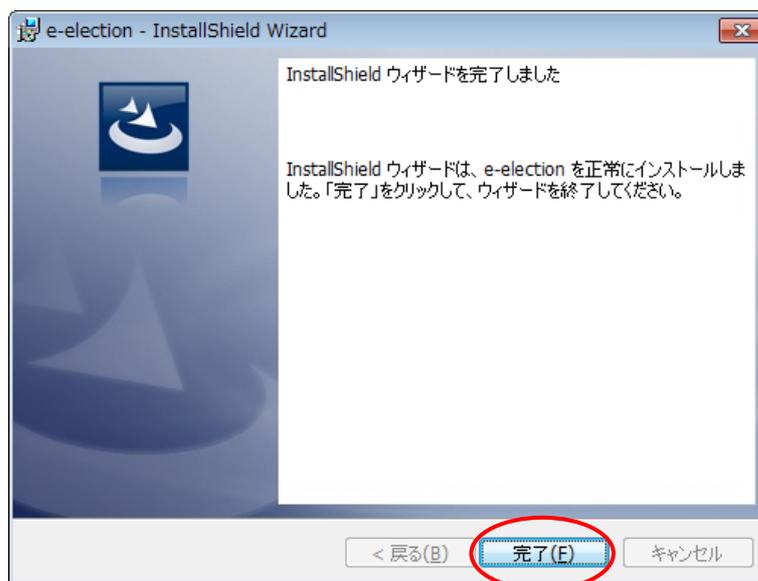


図 7.7 インストール完了

7.2. ドングルのドライバーインストール

ドングルを挿入したとき、ドングルの LED が点灯しない場合には以下の手順に従ってドライバーをインストールしてください。

まず初めにインストール CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。e-election のインストーラが自動で起動した場合にはキャンセルを押下して終了します。

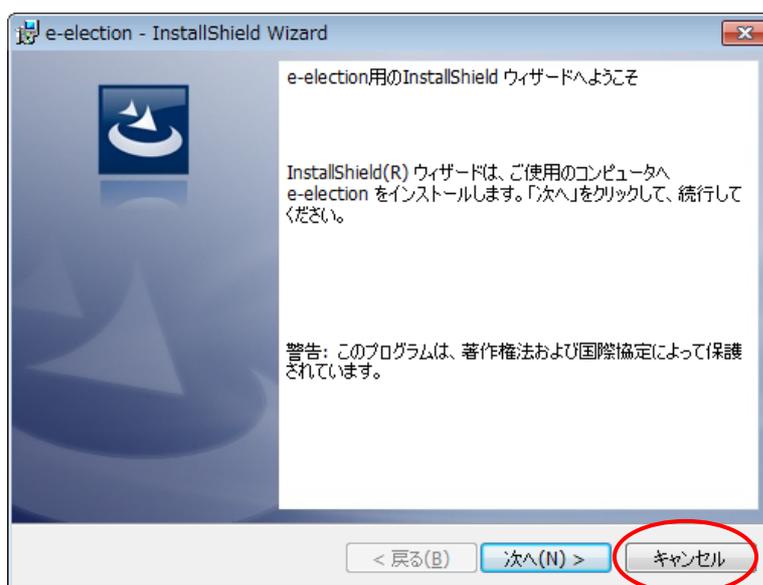


図 7.8 e-election のインストールのキャンセル

次に CD-ROM のルートディレクトリにある HASPUserSetup.exe を実行します。以下のインストールウィザードが起動したら「Next」ボタンを押下します。

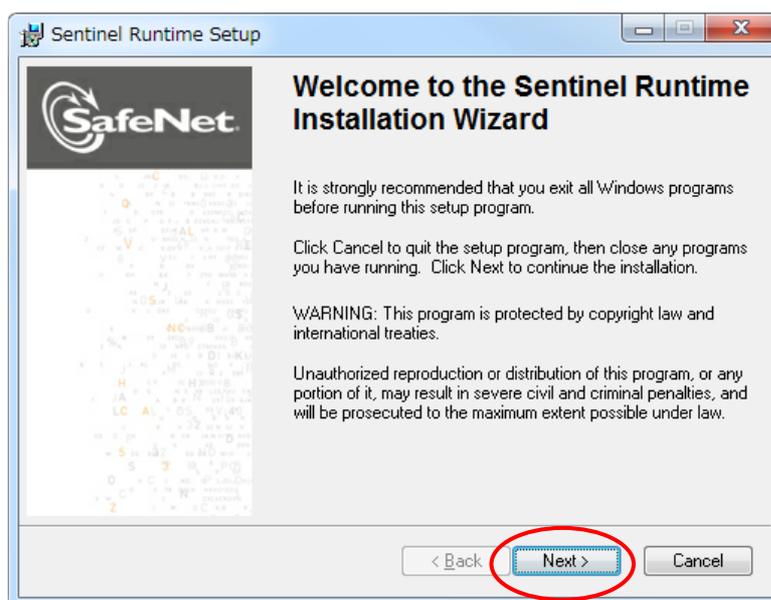


図 7.9 ドングルのドライバーインストール開始

ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認し、「I accept ...」をチェックして「Next」ボタンを押下します。

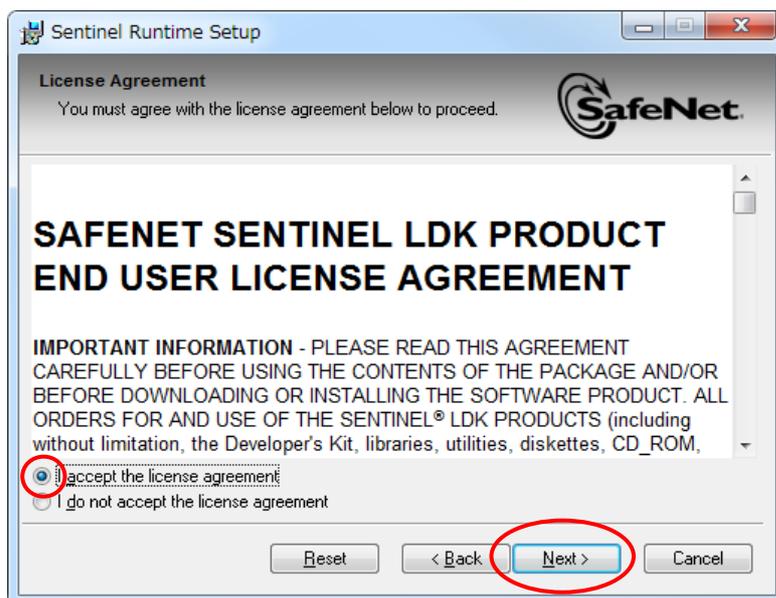


図 7.10 ドングルのドライバーのソフトウェア使用許諾契約書の確認

これでインストールの準備ができました。「Next」ボタンを押下するとドライバーのインストールを開始します。

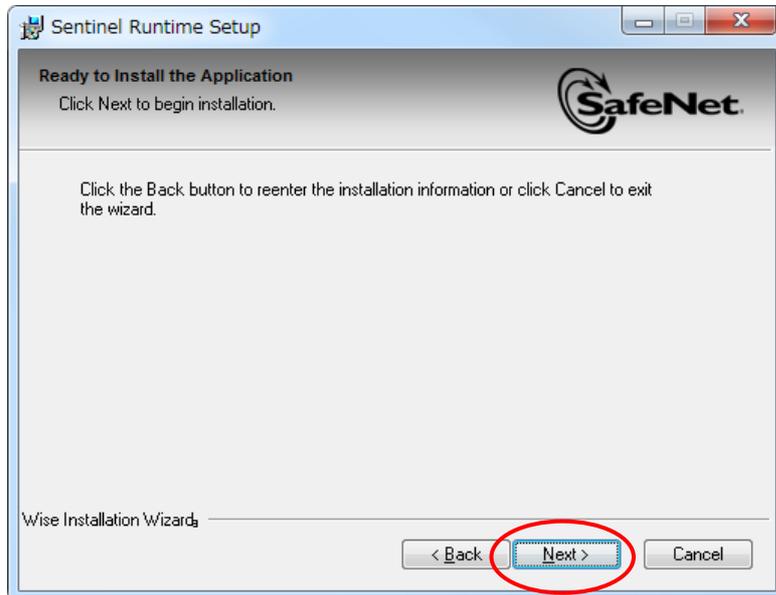


図 7.11 ドングルのドライバーのインストール準備完了

インストールが完了すると以下の画面が表示されますので、「Finish」ボタンを押下してウィンドウを閉じます。

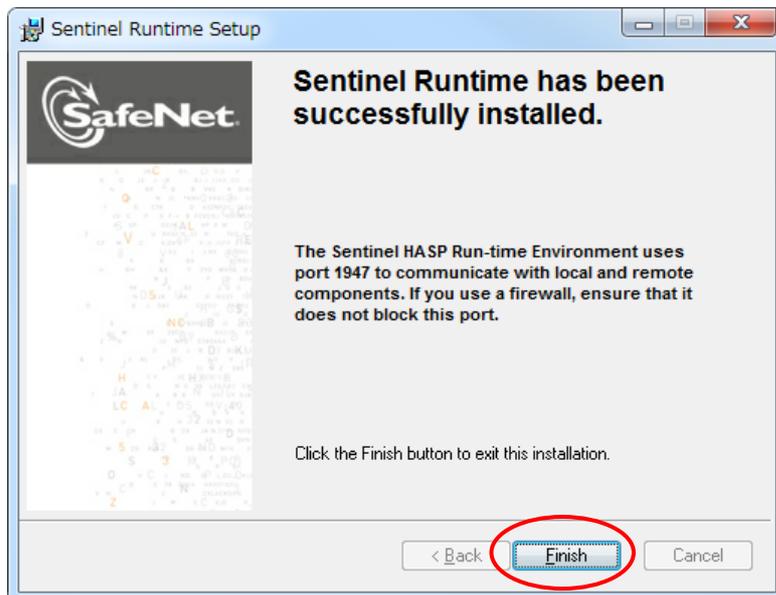


図 7.12 ドングルのドライバーのインストール完了

7.3. アプリケーションのアンインストール

本ソフトウェアをアンインストールするには、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」→「Cosmic Engineering Inc」→「e-election」→「Uninstall e-election」を押下します。

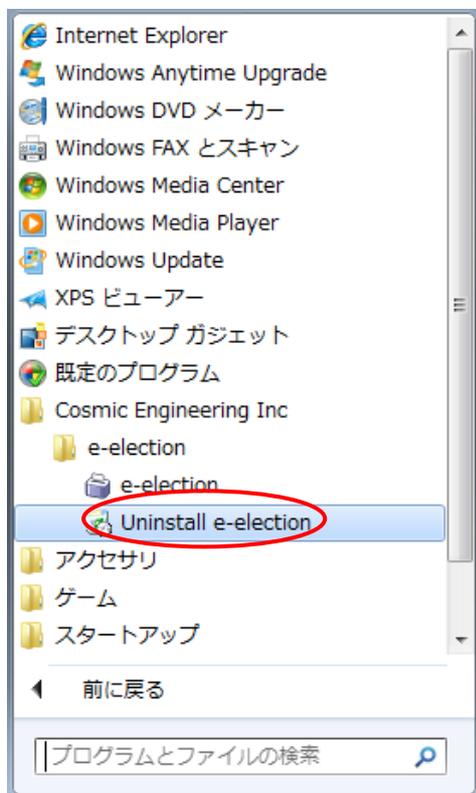


図 7.13 アンインストールの開始

アンインストールの確認画面が表示されますので、「はい」を押下します。

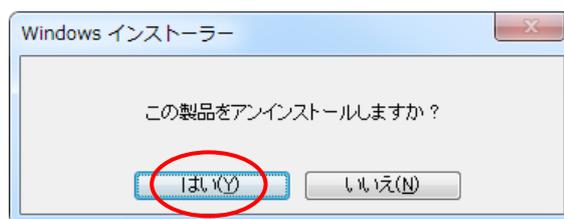


図 7.14 アンインストールの確認

アンインストールの準備が始まります。

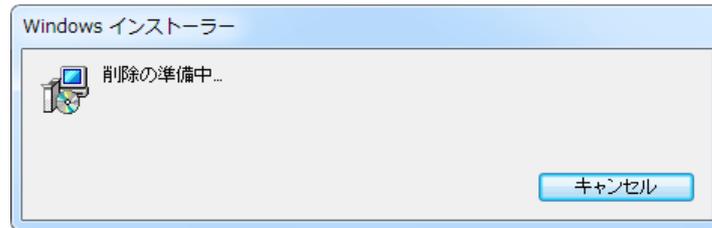


図 7.15 アンインストールの準備

アンインストール中はプログレスバーが表示されます。ウィンドウが閉じたらアンインストール完了です。

8. トラブルシューティング

表 8.1 トラブルシューティング

内容	対応
<ul style="list-style-type: none">・ 選択したデバイスに送出不可能。・ 「オプション」ダイアログの「ビデオ出力」タブで指定したいデバイスが表示されない。	<ul style="list-style-type: none">・ ドングルが挿入されていることをご確認ください。・ ドングルのドライバーがインストールされていることをご確認ください。もしドングルの LED が点灯していない場合にはドライバーがインストールされていないことが考えられます。この場合には「7.2 ドングルのドライバーインストール」を参照してドライバーをインストールしてください。・ 挿入されているドングルの製品名をご確認ください。メニューバーの「ヘルプ」→「バージョン情報...」の License の項目で確認できます。
<ul style="list-style-type: none">・ 起動直後にアプリケーションが終了する。	<ul style="list-style-type: none">・ 本ソフトウェアが対応していないグラフィックスボードを使用していることが考えられます。グラフィックスボードのメーカー名と製品名をご確認の上、弊社までお問い合わせ下さい。

9. リリースノート

V1.0.1

- ・ ユーザ作成の静止画登録のダイアログが開けなくなる問題を修正しました。

V1.1.0

- ・ 開票率 100%の時に送出画面の時刻表示が「確定」へ自動で変更するようになりました。
- ・ 開票率 100%の時に得票順タイトルが「選挙速報」から「選挙結果」へ自動で変更するようになりました。
- ・ 候補者及び、画像登録の上限を設定しました。

V1.1.1

- ・ 得票順、スーパー上、スーパー下のテンプレートを用いた送出を行った時、候補者の得票数が同数の場合、同じ順位を付けるよう変更しました。

V1.2.0

- ・ NEXT 画面をセカンダリに送出できるように機能追加しました。
- ・ 得票数、開票数、開票率に数値以外の文字を入力できないように制限しました。
- ・ グループ名、選挙名、候補者名、政党名、政党略称に以下の文字を入力できないように制限しました。

¥ / : * ? " < > | ,

- ・ ユーザ作成の静止画登録の上限を 10 枚から 100 枚に改善しました。
- ・ ユーザ作成の静止画登録で、複数の画像を同時に追加および削除できるようにしました。
- ・ ユーザ作成の静止画登録で、静止画の順番を▲▼ボタンで変更できるようにしました。

V1.3.0

- ・ 選挙データの追加または編集で、首長選挙かどうかを指定できるように機能追加しました。
- ・ データフォルダの下に不要な CSV ファイルを作成された場合、集計画面に選挙データが表示されない問題を修正しました。
- ・ 選挙データの CSV ファイルをインポートする際、候補者名が空欄であったり、ファイルに空行を含んでいるとインポートできない問題を修正しました。
- ・ 送出リストの最終行を TAKE した直後に「削除」ボタンを押下すると送出できなくなる問題を修正しました。

V1.3.1

- ・ データフォルダを変更すると静止画登録できなくなる問題(V1.2.0 以降)を修正しました。

10. お問い合わせ

本製品についてのお問い合わせ、ご質問等につきましては、お手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社コスミックエンジニアリング
〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11
TEL： 042-586-2933(代表)
FAX： 042-584-0314
E-mail： c1000@cosmic-eng.co.jp

なお、アプリケーションの不具合に関するお問い合わせの際には、お手数ですが以下の情報をお知らせ下さい。

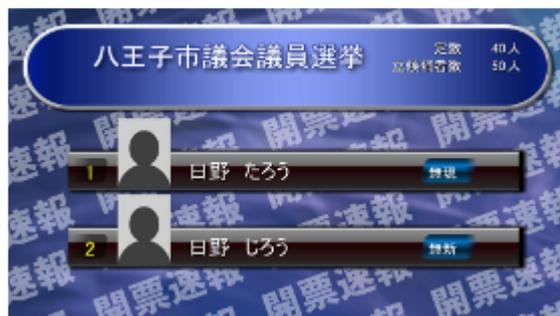
- ・ ドングルのシリアル No. (「CEA」で始まる5桁の数字)
- ・ アプリケーションのバージョン

アプリケーションのバージョンにつきましてはメニューバーの「ヘルプ」→「バージョン情報...」で確認できます。

A. 送出画面一覧



届出順タイトル



届出順 2人



届出順 3人



届出順 4人



届出順 5人



得票順タイトル



得票順 2人



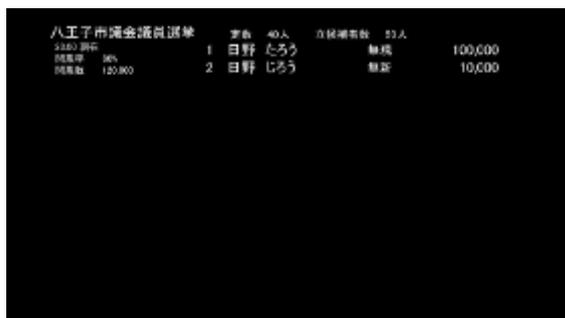
得票順 3人



得票順 4 人



得票順 5 人



得票順スーパー上



得票順スーパー下



個人情報タイトル



個人情報

株式会社コスミックエンジニアリング

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL： 042-586-2933(代表)

FAX： 042-584-0314

URL： <http://www.cosmic-eng.co.jp/>